平成30年度 小金井市市民意向調査 報告書

平成31年3月 小金井市

目次

第 1	•	
1.	調査目的・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
2.	17 1 - 2 1 -	
3.	17 1— 1 —	
4.		
5.		
6.	回答者の属性・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
第2		
1.	小金井市の住み心地やイメージ等について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	(1) 住みやすさ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	(2) 定住志向 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
	(3) 小金井市の良い点・自慢したい点	
	(4) 30年後の小金井市・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
2.	市の施策の満足度・重要度について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	(1) 施策満足度 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
	(2) 属性別・地域別の施策満足度・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	(3) 施策満足度(現時点での満足度)の平均スコア・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	(4) 施策重要度(今後の重要度)	
	(5) 施策重要度(今後の重要度)の平均スコア・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	(6) 満足度と重要度の関係・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	(7) 今後、特に優先的に進めていく必要がある取組について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
3.	基本構想・基本計画等の周知について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	(1) 小金井市第4次基本構想・後期基本計画の周知度・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	(2) 小金井市の将来像の周知度・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
4.	市の情報の入手状況について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	(1) 小金井市の行政情報、生活情報の入手手段・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	(2) 市報「こがねい」の閲読状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
5.	地域活動等の状況について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	(1) 地域における顔見知りの人数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	(2) 町会・自治会等の加入状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	(3) 町会・自治会等に加入していない理由・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	(4) 地域活動等への参加状況と今後の参加意向について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
6.	幸福(しあわせ)について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	(1)「しあわせ」の度合い・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
_	(2) しあわせを感じること・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
7.	自由意見	<i>9</i> 2
<i>lele</i> -	*	
第3	章 調査票····································	<i></i> 77

第1章 調査の概要

1. 調査目的

この市民意向調査は、「第5次小金井市基本構想・前期基本計画」の策定にあたり、市民が小金井 市政に対して、どのような要望を持ち、何を重要と考えているのかを把握することを目的とする。

2. 調査実施概要

(1)調査地域:小金井市内全域

(2) 調査対象 : 小金井市内に在住する満 18 歳以上の男女 2,000 人 (外国人を含む)

(3)抽出方法:無作為抽出

(4) 調查方法 : 郵送配布·郵送回収

(5) 調査期間 : 平成 30 年 7 月 19 日 ~ 8 月 13 日

(6)調査票:第3章を参照

3. 調査内容

(1) 小金井市の住み心地やイメージ等について

- (2) 市の施策の満足度・重要度について
- (3) 基本構想・基本計画等の周知について
- (4) 市の情報の入手状況について
- (5) 地域活動等の状況について
- (6) 幸福について
- (7) 属性や世帯等について

4. 回収結果

(1)有効回答数 : 629人(2)有効回答率 : 31.5%

5. 本報告書の活用にあたって

- (1) 調査結果の数値は、原則としてパーセンテージ(%)で表記した。%値の母数(回答者数)は、各グラフの横にn=○、又はグラフ中に()で表記した。
- (2) 回答の比率 (%) は、小数第 2 位を四捨五入し、小数第 1 位までを表示している。したがって、比率の合計は必ずしも100%ではない場合 (99.9%又は100.1%) がある。
- (3) 調査結果において、「性別」、「年齢層別」、「地域別」、その他属性等の合計が629人にならないことがあるが、これは分析に際して無効・無回答の回答者を除いたためである。
- (4) 前回の平成26年度調査と同じ質問に関しては平成26年度の調査結果を掲載している。また、 平成26年度の設問文や言葉の表記を変更した場合についても、参考として平成26年度調査結 果を掲載している。

- (5) クロス集計を行う場合、属性等によってはnが少ない場合がある。nが少ない場合、1人の回答がその属性全体の結果に大きく影響するため、定量的には適切な分析をすることが難しい。このため本報告書では分析軸の項目のうちnが30未満と少ない場合、本文中にふれていないことがある。
- (6) 標本調査の場合、調査結果の回答比率の数値 (%) には標本誤差¹と非標本誤差²が含まれている。このうち、標本誤差は次式によって、その範囲を推定することができる。なお、非標本誤差は推定できない。

標本誤差の範囲=
$$\pm 1.96$$
 $\sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{p (1-p)}{n}}$

N=母集団数 (102, 278)

p =回答比率

n=比率算出の基数 (629)

※母集団数:18歳以上の市内在住者の総数(平成30年7月1日現在)

計算結果が次表である。全体の回答者数629人の、ある設問中の回答比率が50%であった場合、95%の確率で母集団における回答比率が区間46.1~53.9%内(\pm 3.9%)にあることを示している。

回答の比率(p)	標本誤差の範囲
10%または90%	± 2.3
20%または80%	±3.1
30%または70%	±3.6
40%または60%	±3.8
50%	±3.9

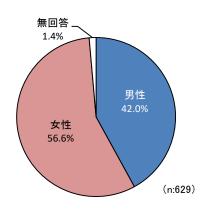
¹ 標本誤差:標本調査における標本抽出の際に生じる標本誤差のこと。誰が標本として抽出されるかは等確率であり、偶然によって決まるため、抽出上必ず生じる誤差。

² 非標本誤差:意図的あるいは非意図的に生じる調査手順上の誤差のこと。例えば、回答者の記入の誤り、標本以外の人の回答、未回収等によって生じる誤差。

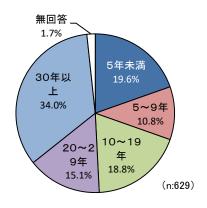
6. 回答者の属性

- ・性別は、「男性」が42.0%、「女性」が56.6%であり、女性の方が高い。
- ・年齢は、「50~59歳」(19.1%)が最も高く、次いで「60~69歳」(16.9%:「60~64歳」が8.3%、「65~69歳」が8.6%)が高い。
- ・居住年数は、「30年以上」(34.0%) が最も高く、以下、「5年未満」(19.6%)、「10~19年」 (18.8%) と続いている。
- ・居住地域は、「武蔵小金井地域」(42.9%)が最も高く、以下、「東小金井地域」(30.4%)、 「野川地域」(24.2%)と続いている。
- ・職業は、「会社員・公務員などの勤め人」(39.0%) が最も高く、以下、「専業主婦・主夫」 (19.1%)、「無職」(15.9%) と続いている。
- ・通勤・通学地は、「23区内」(48.7%) が最も高く、以下、「多摩地域(市外)」(25.9%)、「小金井市内」(18.3%) と続いている。
- ・居住形態は、「持ち家(一戸建て)」(53.6%)が半数以上を占めており、この他では「借家 (マンション・アパートなど)」が18.3%、「持ち家(マンションなど)」が15.3%となって いる。
- ・世帯構成は、「二世代が同居 (子どもと同居)」(35.9%) が最も高く、次いで「夫婦のみ」 (28.1%) が高い。

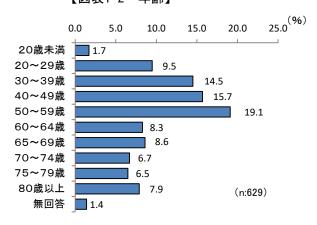
【図表1-1 性別】



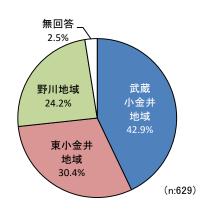
【図表1-3 居住年数】



【図表1-2 年齢】



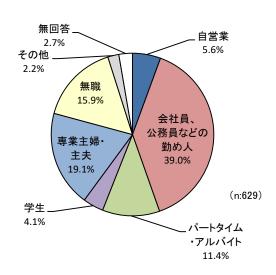
【図表1-4 居住地域】



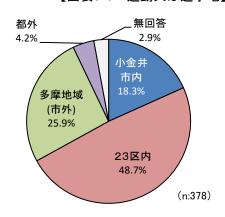
【図表1-5 居住地域内訳】

	<u> </u>	· · -		
居住地域			(%)	
武蔵小金井地域	関野町2丁目	0.3		
	緑町3~5丁目	9.4		
	中町3丁目	3.5		
	本町	15.3	42.9	
	桜町	4.1		
	貫井北町	8.4		
	貫井南町3丁目	1.9		
	東町	12.1		
東小金井地域	梶野町	8.9		
	関野町1丁目	0.3	30.4	
	緑町1、2丁目	4.6		
	中町2丁目	4.5		
野川地域	中町1、4丁目	3.2		
	前原町	11.8	24.2	
	貫井南町1、2、4、5丁目	9.2		
無回答	·	2.5	2.5	

【図表1-6 職業】

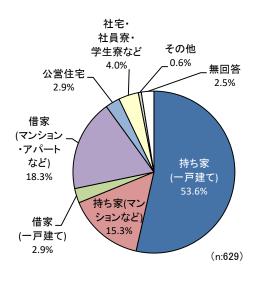


【図表1-7 通勤又は通学地】

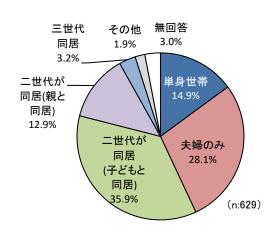


※通勤又は通学地は、職業で「自営業、会社・公務員、パートタイム・アルバイト、学生」を選択した方が対象

【図表1-8 居住形態】

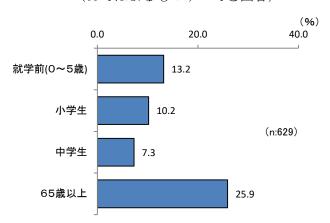


【図表1-9 世帯構成】



【図表1-10 同居家族】

(あてはまるものすべてを回答)



第2章 調査結果

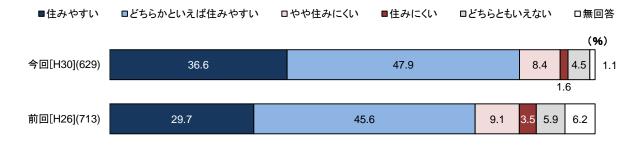
1. 小金井市の住み心地やイメージ等について

(1) 住みやすさ

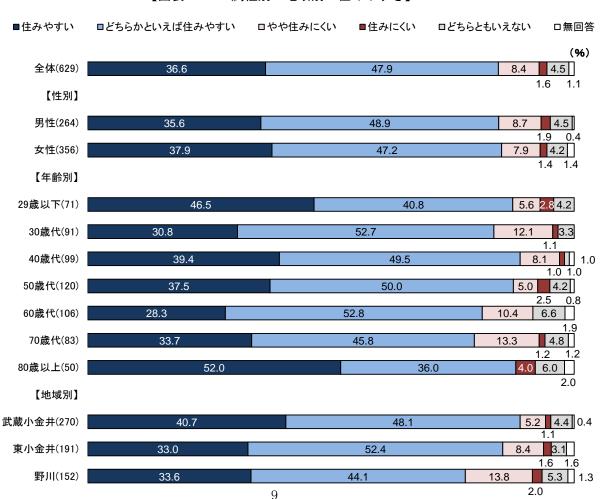
問1 あなたは、小金井市の住み心地をどのように感じていますか。次の中から当てはまる ものを1つだけ選んで番号に〇をつけてください。

- ・住みやすさを聞いたところ、「住みやすい」(36.6%) と「どちらかといえば住みやすい」(47.9%)を合わせて84.5%が肯定的な回答をしており、前回調査の肯定回答率(75.3%)よりも9.2ポイント高くなっている。
- ・年齢別でみると、「住みやすい」については80歳以上(52.0%)が他の年齢層に比べて高い。
- ・地域別でみると、「住みやすい」については武蔵小金井(40.7%)が他の地区より高い。

【図表2-1-1 住みやすさ】



【図表2-1-2 属性別・地域別 住みやすさ】

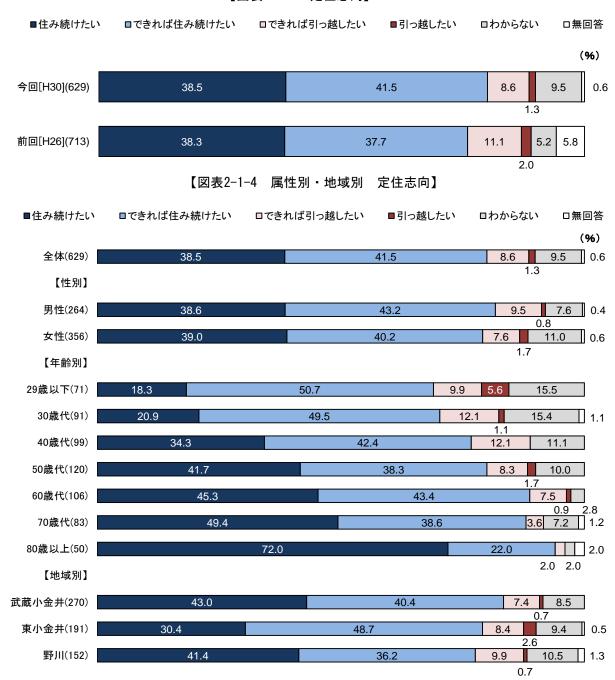


(2) 定住志向

問2 あなたは、今後も小金井市に住み続けたいと思いますか。次の中から当てはまるもの を1つだけ選んで番号に〇をつけてください。

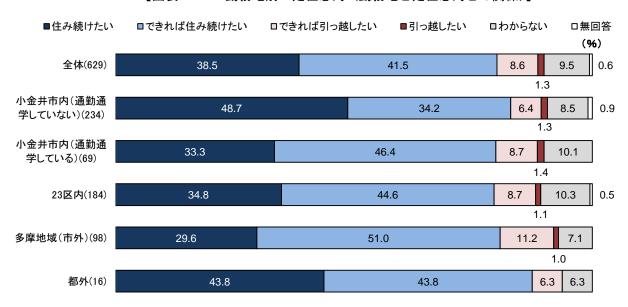
- ・定住志向を聞いたところ、「住み続けたい」(38.5%)と「できれば住み続けたい」(41.5%)を合わせた80.0%が肯定的な回答をしており、前回調査の肯定回答率(76.0%)よりも4.0ポイント高くなっている。
- ・年齢別でみると、「住み続けたい」については80歳以上(72.0%)が他の年齢層に比べて高い。全体としては年齢層が上がるほど、肯定的な回答率は高くなっている。
- ・地域別でみると、肯定的な回答率については武蔵小金井(83.4%)が他の地区より高い。

【図表2-1-3 定住志向】

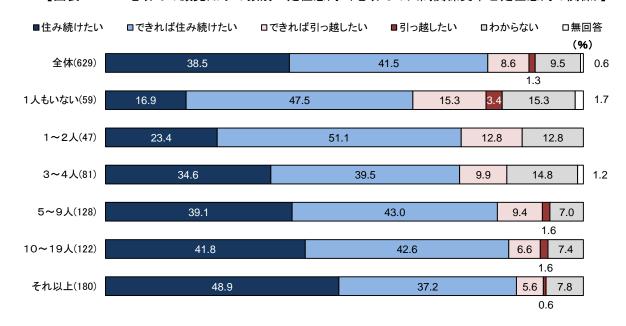


- ・勤務地と定住志向の関係性を知るために、勤務地別にみると、「住み続けたい」については「小金井市内(通勤通学していない)」(48.7%)が他の回答者に比べて高い。全体としては 勤務地によって、肯定的な回答率に大きな差が見られなかった。
- ・地域での人間関係資本と定住意向の関係性を知るために、地域での顔見知りの数別で比較してみると、「住み続けたい」については「それ(20人)以上」(48.9%)が他の回答者に比べて高い。全体としては顔見知りの数が多いほど、肯定的な回答率は高くなっている。

【図表2-1-5 勤務地別 定住志向(勤務地と定住志向との関係)】



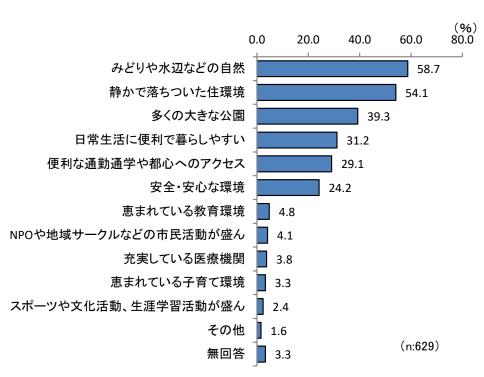
【図表2-1-6 地域での顔見知りの数別 定住意向(地域での人間関係資本と定住意向の関係)】



(3) 小金井市の良い点・自慢したい点

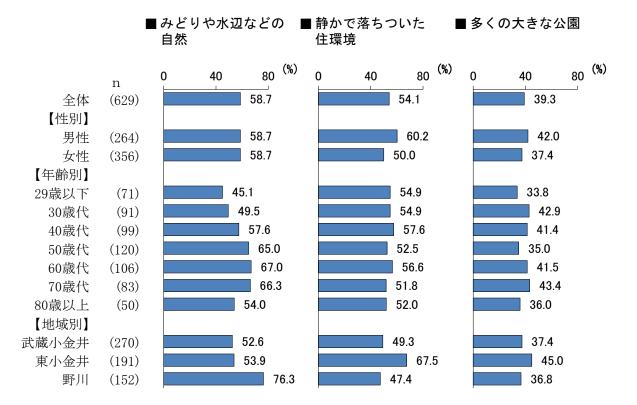
問3 (1) 「現在」の小金井市の良い点や自慢したい点を<u>3つ以内で</u>選んで番号に〇をつけてください。

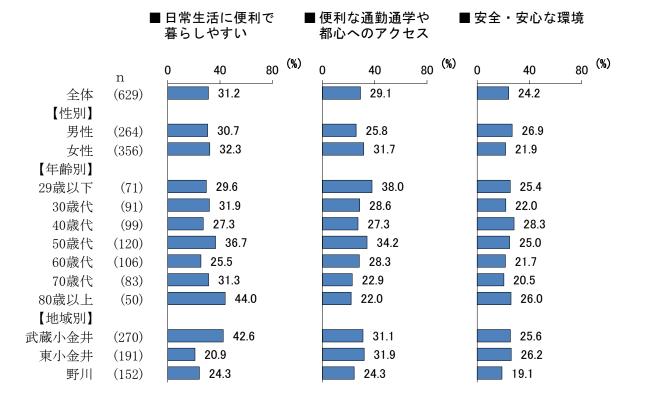
- ・小金井市の良い点や自慢したい点を聞いたところ、「みどりや水辺などの自然」(58.7%)や「静かで落ち着いた住環境」(54.1%)が高く、次いで「多くの大きな公園」(39.3%)が高い。
- ・性別でみると、「静かで落ち着いた住環境」については男性(60.2%)が女性(50.0%)より10.2ポイント高い。一方、「便利な通勤通学や都心へのアクセス」については女性(31.7%)が男性(25.8%)より5.9ポイント高い。
- ・年齢別でみると、「みどりや水辺などの自然」については50歳代(65.0%)と60歳代(67.0%)、70歳代(66.3%)が他の年齢層に比べて高い。また、「日常生活に便利で暮らしやすい」については80歳以上(44.0%)が高い。「便利な通勤通学や都心へのアクセス」については29歳以下(38.0%)と50歳代(34.2%)が高い。
- ・地域別にみると、「みどりや水辺などの自然」については野川(76.3%)が他の地域に比べて高かった。また、「静かで落ち着いた住環境」と「多くの大きな公園」については東小金井(それぞれ67.5%、45.0%)が高い。「日常生活に便利で暮らしやすい」については武蔵小金井(42.6%)が高い。



【図表2-1-7 小金井市の良い点・自慢したい点】

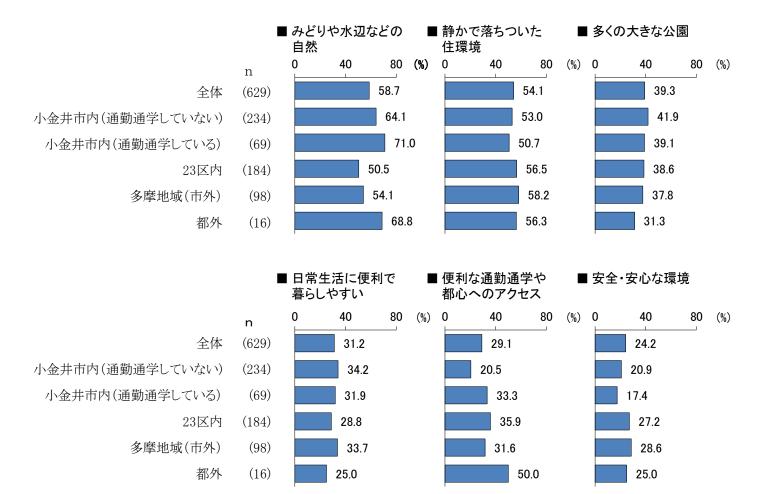
【図表2-1-8 属性別・地域別 小金井市の良い点・自慢したい点 上位6位】





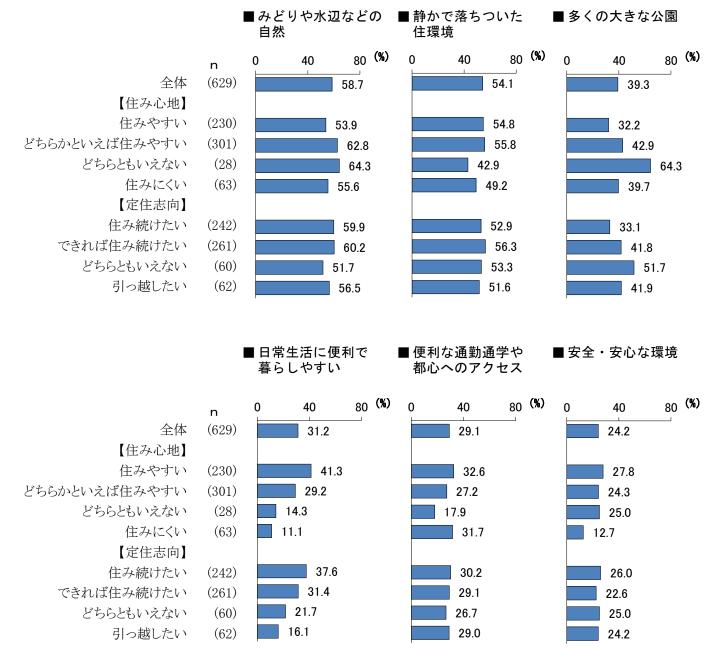
・勤務地別にみると、「みどりや水辺などの自然」については「小金井市内(通勤通学している)」(71.0%)と「小金井市内(通勤通学していない)」(64.1%)が他の回答者に比べて高くなっている一方、「23区内」(50.5%)が低い。また、「静かで落ち着いた住環境」については勤務地によって大きな差がなく、すべてが半数を超えている。「便利な通勤通学や都心へのアクセス」については「23区内」(35.9%)が高く、「小金井市内(通勤通学していない)」(20.5%)が低い。「安全・安心な環境」については「小金井市内(通勤通学している)」(17.4%)が低い。

【図表2-1-9 勤務地別 小金井市の良い点・自慢したい点 上位6位】



- ・住み心地別にみると、「静かで落ち着いた住環境」については「どちらともいえない」 (42.9%) が他の回答者に比べて低い。また、「多くの大きな公園」については「どちらとも いえない」(64.3%) が高い。「日常生活に便利で暮らしやすい」については「住みやすい」 (41.3%) が高く、「どちらともいえない」(14.3%) と「住みにくい」(11.1%) が低い。 「便利な通勤通学や都心へのアクセス」については「どちらともいえない」(17.9%) が低い。「安全・安心な環境」については「住みにくい」(12.7%) が低い。
- ・定住志向別にみると、「みどりや水辺などの自然」については「どちらともいえない」 (51.7%)が他の回答者に比べて低い。また、「多くの大きな公園」については「どちらとも いえない」(51.7%)が高く、「住み続けたい」(33.1%)が低い。「日常生活に便利で暮らし やすい」については「住み続けたい」(37.6%)が高く、定住志向が強いほどこの選択肢の回 答者率は高くなっている。

【図表2-1-10 住み心地別・定住志向別 小金井市の良い点・自慢したい点 上位6位】



問3 (2) 小金井市のアピールできる「もの」や「ところ」(風景やイベントなど何でも 構いません。)について、具体的に教えてください。

【とりまとめ方法】

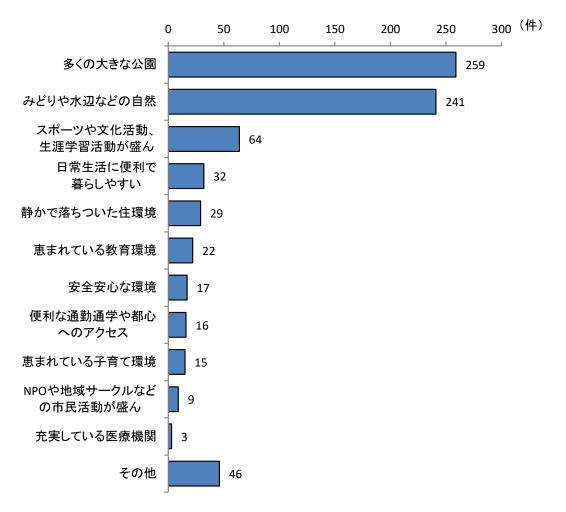
問3 (1)の選択肢12項目に分類し、分類できない意見は、「その他」とした。また、一つの意見 が複数の項目に関連している場合は、関連するすべての項目に振り分けて集計した。

問3(2)について

・意見回答者数:493件・意見項目数:752件

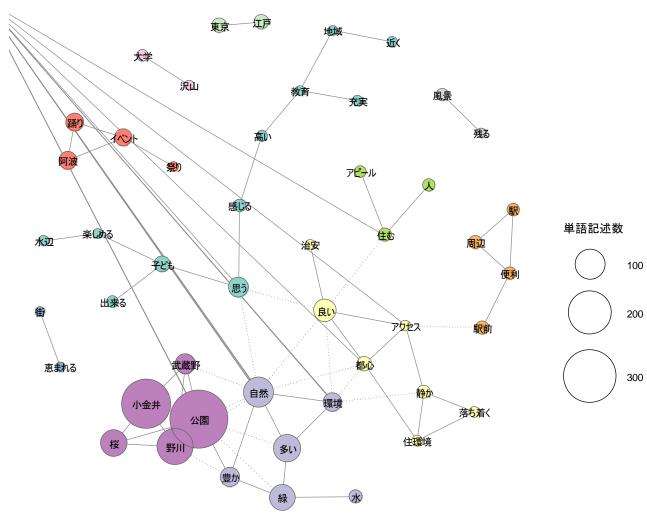
・項目別にみると、「多くの大きな公園」(259件)と「みどりや水辺などの自然」(241件)が200件を超えて、特に高かった。以下、「スポーツや文化活動、生涯学習活動が盛ん」(64件)、「日常生活に便利で暮らしやすい」(32件)、「静かで落ちついた住環境」(29件)が高くなっている。

【図表2-1-11 アピールできる「もの」や「ところ」の意見項目数】



- ・下図はテキストマイニング³により、意見を構成するすべての言葉を単語に分解し、その関係性を図化したものである。丸の大きさはすべての意見に含まれた単語の数を表し、丸が大きいほど頻出した単語であることを表す。線は単語間の関係を表し、一定の関係性⁴があった単語は線で結ばれている。色は関係性の強い単語を同色として塗り分けている。
- ・紫色と薄紫色にまとまっている単語には、「公園」や「桜」、「野川」、「自然」、「緑」、「水」、「多い」、「豊か」などが並んでいる。このことから、小金井市には「自然が豊か」という認識が多くあることがうかがえる。また、黄色にまとまっている単語には、「住環境」、「都心」、「治安」、「良い」、「静か」、「落ち着く」などが並んでいる。このことから、小金井市には「都心へのアクセスが良い」や「落ち着く住環境」、「治安が良い」といった認識が一定程度あることがうかがえる。

【図表2-1-12 アピールできる「もの」や「ところ」の意見項目中の要素の関係】



³ テキストマイニング:コード化されていない文章の集まりから、機械的に言語解析を行って単語を抽出し、それらの関係性を測る方法。

⁴ 一定の関係性:一つの回答(段落)の中に、一緒に出現している単語間同士の関係性を係数化したもの。ここでは、係数>0.1を図化した。

(4) 30年後の小金井市

問4 あなたは、「30年後」の小金井市がどんなまちになってほしいとお考えですか。漠然と したイメージやアイデアでもかまいませんので自由にご記入ください。

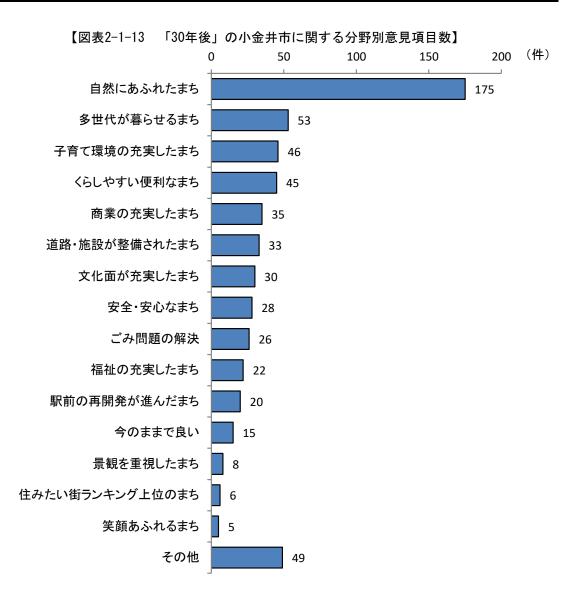
【とりまとめ方法】

15項目に分類し、分類できない意見は、「その他」とした。また、一つの意見が複数の項目に関連している場合は、関連するすべての項目に振り分けて集計した。

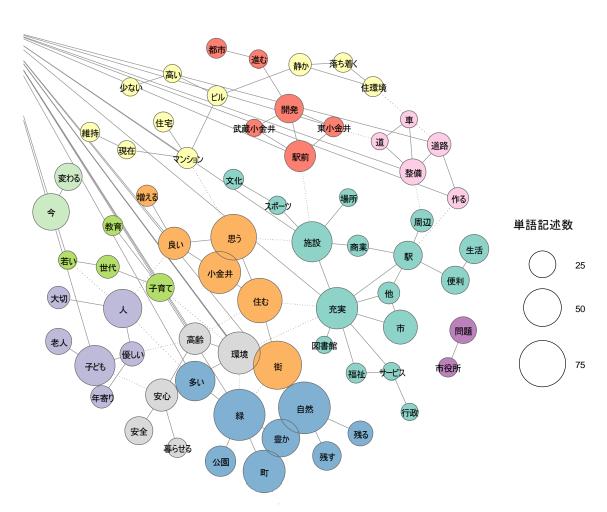
問4について

・意見回答数:470件・意見項目数:596件

・項目別にみると、「自然にあふれたまち」が175件と突出して高かった。以下、「多世代が暮らせるまち」(53件)、「子育て環境の充実したまち」(46件)、「くらしやすい便利なまち」(45件)が高くなっている。



- ・下図はテキストマイニングにより、意見を構成するすべての言葉を単語に分解し、その関係性を図化したものである。丸の大きさは意見に含まれた単語の数を表し、丸が大きいほど頻出した単語であることを表す。線は単語間の関係を表し、一定の関係性があった単語は線で結ばれている。色は関係性の強い単語を同色として塗り分けている。
- ・青色にまとまっている単語には、「公園」や「自然」、「緑」、「町」、「多い」、「残す」、「残る」などが並んでいる。このことから、「自然環境を残す」というイメージ・アイデアが多くあることがうかがえる。また、青緑色にまとまっている単語には、「施設」、「充実」、「駅」、「市」、「サービス」、「生活」、「便利」などが並んでいる。このことから、「公共交通機関や公共施設の充実」というイメージ・アイデアが多くあることがうかがえる。オレンジ色にまとまっている単語には、「街」、「住む」、「良い」、「思う」などが並んでいる。このことから、「住み良さを重視した街」というイメージ・アイデアが多くあることがうかがえる。紫色にまとまっている単語には、「子ども」、「人」、「老人」、「年寄り」、「優しい」、「大切」といった単語が並んでおり、「子どもにもお年寄りにも優しい」というイメージ・アイデアが多くあることがうかがえる。
- ・図表2-1-12と比較すると、両者とも自然環境に関する単語が特徴的に表れている。



【図表2-1-14 「30年後」の小金井市の意見項目中の要素の関係】

2. 市の施策の満足度・重要度について

市民の市政に関する満足度を把握し、今後どの分野、施策を進めていく必要があるかを検討するため、5つの分野の29項目の満足度及び重要度を5段階で質問した。

問5(1) 次の29項目に対する現時点での満足度(1満足、2やや満足、3どちらともいえない、4やや不満、5不満)と今後の重要度(1重要、2やや重要、3どちらともいえない、4あまり重要ではない、5重要ではない)について当てはまるものに、1つずつ〇印をつけてください。

問5の結果をもとに、次の分析を行った。なお、施策満足度の平均スコア及び施策重要度の平均スコアは、属性間、項目間の比較を容易にするために算出した数値である(算出方法は各分析頁を参照のこと)。

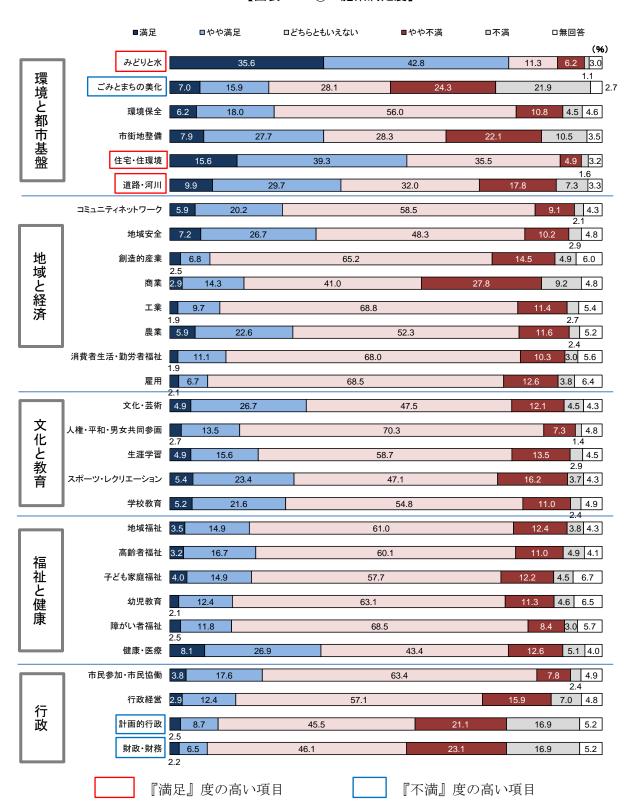
- (1) 施策満足度
- (2) 属性別・地域別の施策満足度
- (3) 施策満足度(現時点での満足度)の平均スコア
- (4) 施策重要度(今後の重要度)
- (5) 施策重要度(今後の重要度)の平均スコア
- (6)満足度と重要度の関係

コメント欄の記載においては、「満足している」+「やや満足している」を『満足』、「不満である」 +「やや不満である」を『不満』として記載した。

(1) 施策満足度

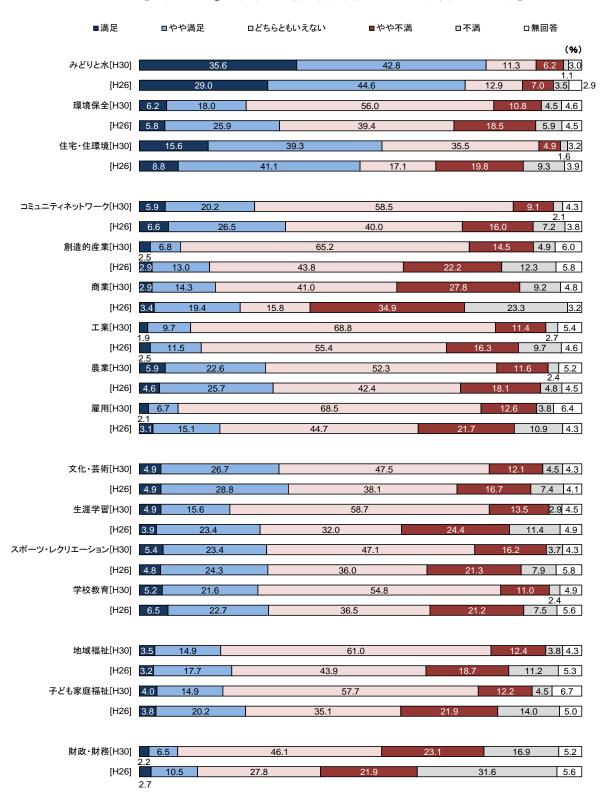
- ・『満足』度が高い項目としては、「みどりと水」(78.4%)、「住宅・住環境」(54.9%)、「道路・河川」(39.6%)となっている。
- ・『不満』度が高い項目としては、「ごみとまちの美化」(46.2%)、「財政・財務」(40.0%)、 「計画的行政」(38.0%) となっている。

【図表2-2-1① 施策満足度】



- ・『満足』度は、「住宅・住環境」(54.9%)が前回(49.9%)より5.0ポイント高く、「みどりと水」(78.4%)は前回(73.6%)より4.8ポイント高くなっている。
- ・『不満』度は、「住宅・住環境」(6.5%)が前回(29.1%)より22.6ポイント低く、「商業」(37.0%)が前回(58.2%)より21.2ポイント低くなっている。
- ・全体としては、「どちらともいえない」の回答率が高くなっている傾向にある。

【図表2-2-1② 施策満足度 前回調査(平成26年度)との比較】

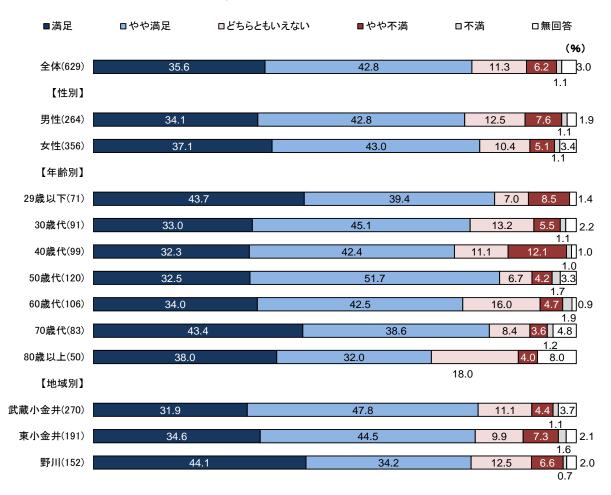


(2) 属性別・地域別の施策満足度

【環境と都市基盤】

- ① みどりと水(みどり・公園・水辺の保全、創出など)
 - ・全体として、『満足』度が78.4%と他の項目に比べて高い。
 - ・年齢別でみると、『満足』については29歳以下(83.1%)と50歳代(84.2%)、70歳代(82.0%)が他の年齢層に比べて高い。
 - ・地域別にみると「満足している」については野川(44.1%)が他の地域に比べて高い。

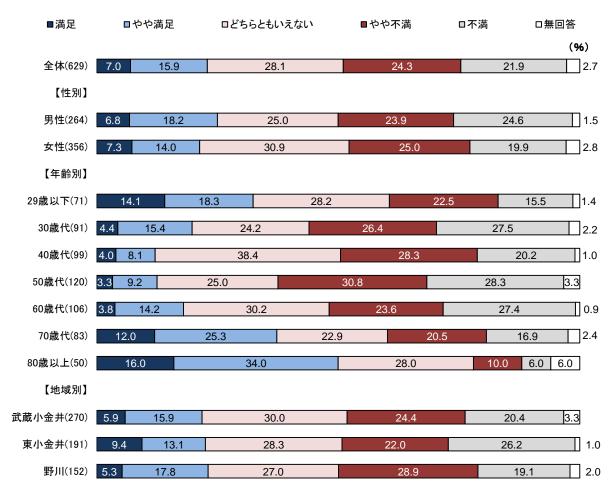
【図表2-2-2① 属性別・地域別 みどりと水の満足度】



② ごみとまちの美化 (ごみの減量、ごみ処理施設など)

- ・全体として、『不満』度が46.2%と他の項目に比べて高い。
- ・年齢別でみると、『不満』については50歳代(59.1%)が他の年齢層に比べて高い。一方、 『満足』については80歳以上(50.0%)が他の年齢層に比べて高い。

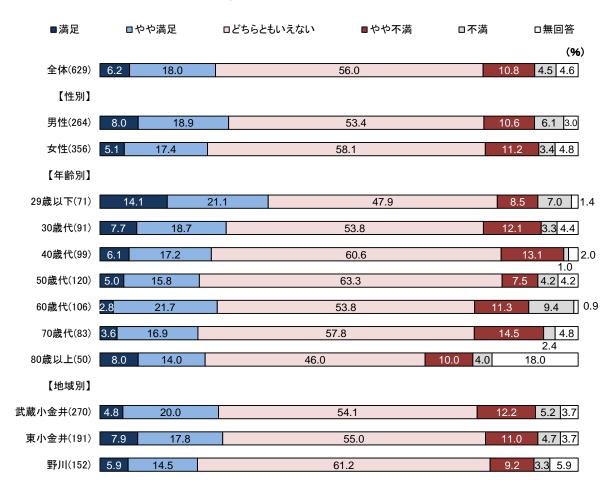
【図表2-2-2② 属性別・地域別 ごみとまちの美化の満足度】



③ 環境保全(地球温暖化対策、環境保全など)

- ・全体として、「どちらともいえない」と回答した割合が56.0%と高い。また、『満足』度が『不満』度を上回っている。
- ・年齢別でみると、『満足』については29歳以下(35.2%)が他の年齢層に比べて高い。
- ・地域別でみると、『満足』については野川(20.4%)が他の地域に比べて低い。

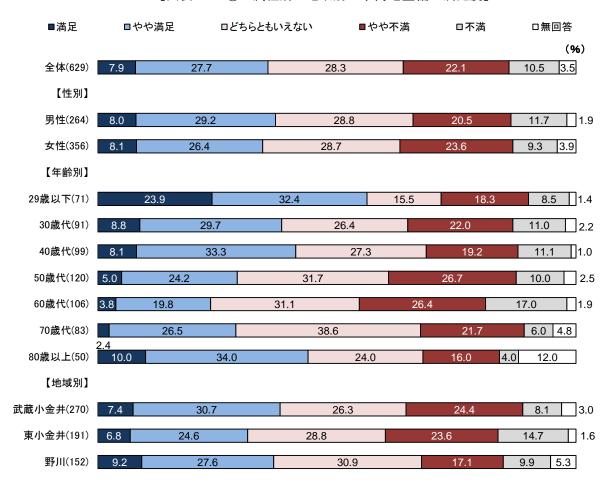
【図表2-2-2③ 属性別・地域別 環境保全の満足度】



④ 市街地整備 (駅周辺のまちづくり、都市計画など)

- ・全体として、『満足』度と『不満』度が同水準である。
- ・年齢別でみると、『満足』については29歳以下(56.3%)と80歳以上(44.0%)が他の年齢層に 比べて高い。
- ・地域別でみると、『不満』については東小金井(38.3%)が他の地域に比べて高い。

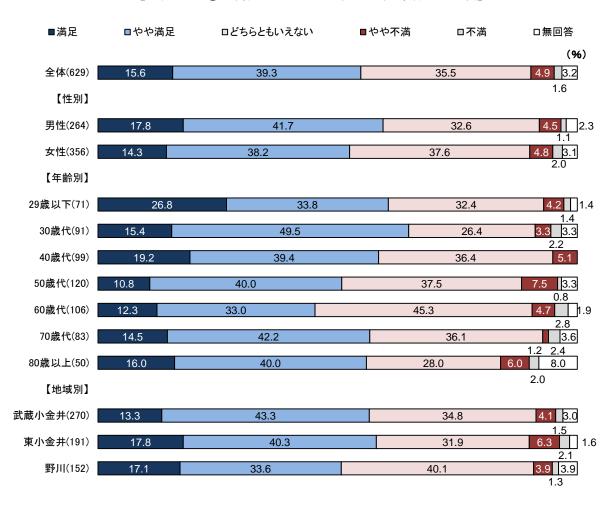
【図表2-2-2④ 属性別・地域別 市街地整備の満足度】



⑤ 住宅・住環境(住宅供給、住環境、上下水道など)

- ・全体として、『満足』度は54.9%と高い。
- ・性別でみると、『満足』については男性(59.5%)が女性(52.5%)より7.0ポイント高い。
- ・年齢別でみると、『満足』については29歳以下(60.6%)と30歳代(64.9%)が他の年齢層に比べて高い。
- ・地域別でみると、『満足』については野川(50.7%)が他の地域に比べて低い。

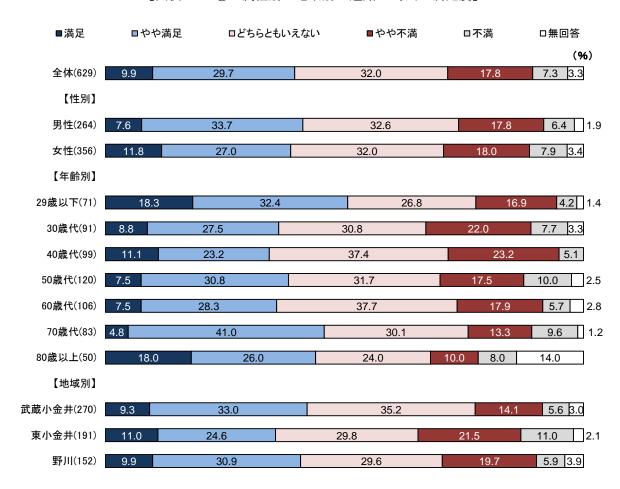
【図表2-2-2⑤ 属性別・地域別 住宅・住環境の満足度】



⑥ 道路・河川(道路、交通環境、交通機関、河川など)

- ・全体として、『満足』度は39.6%と高い。
- ・年齢別でみると、『満足』については29歳以下(50.7%)が他の年齢層に比べて高い。
- ・地域別でみると、『満足』については東小金井(35.6%)が他の地域に比べて低い。一方、『不満』度は武蔵小金井(19.7%)が他の地域に比べて低い。

【図表2-2-26 属性別・地域別 道路・河川の満足度】

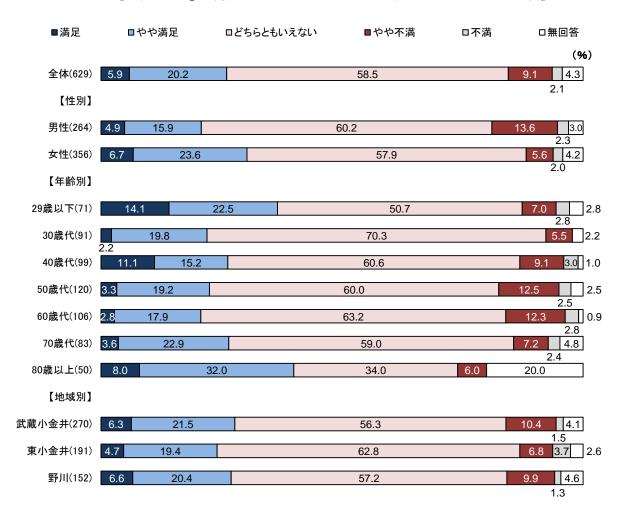


【地域と経済】

⑦ コミュニティネットワーク (地域活動、地域情報など)

- ・全体として、「どちらともいえない」と回答した割合が58.5%と高い。また、『満足』度が『不満』度を上回っている。
- ・性別でみると、『満足』については女性(30.3%)が男性(20.8%)より9.5ポイント高い。
- ・年齢別でみると、『満足』については29歳以下(36.6%)と80歳以上(40.0%)が他の年齢層 に比べて高い。

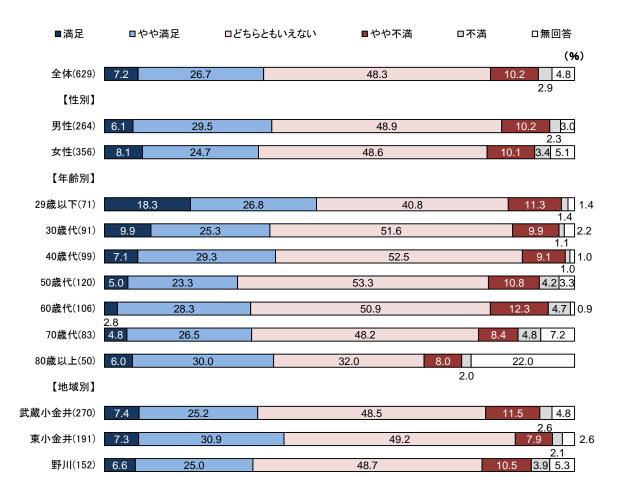
【図表2-2-2⑦ 属性別・地域別 コミュニティネットワークの満足度】



⑧ 地域安全(危機管理体制、防災、防犯など)

- ・全体として、『満足』度が33.9%と高い。
- ・年齢別でみると、『満足』については29歳以下(45.1%)が他の年齢層に比べて高い。
- ・地域別でみると、『満足』については東小金井(38.2%)が他の地域に比べて高い。

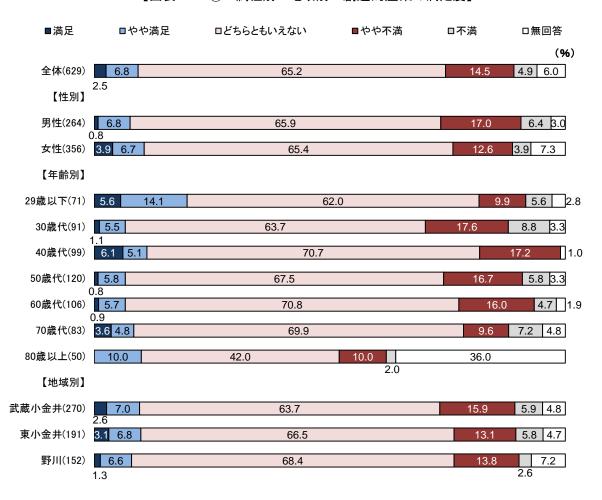
【図表2-2-2⑧ 属性別・地域別 地域安全の満足度】



⑨ 創造的産業 (新産業育成、コミュニティビジネスなど)

- ・全体として、「どちらともいえない」と回答した割合が65.2%と高い。また、『不満』度が『満足』度を上回っている。
- ・性別でみると、『不満』については男性(23.4%)が女性(16.5%)より6.9ポイント高い。
- ・年齢別でみると、『満足』については29歳以下(19.7%)が他の年齢層に比べて高い。一方、『不満』については30歳代(26.4%)が他の年齢層に比べて高い。

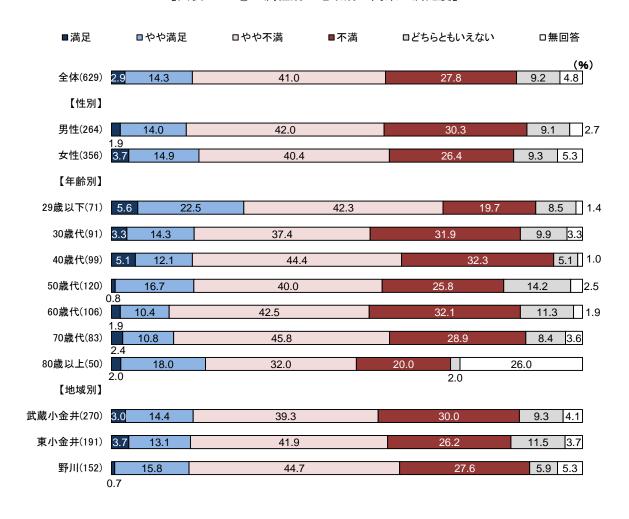
【図表2-2-29 属性別・地域別 創造的産業の満足度】



⑩ 商業(商業振興、魅力ある商店街、観光など)

- ・全体として、『不満』度が37.0%と高い。
- ・性別でみると、『不満』については男性(39.4%)が女性(35.7%)より3.7ポイント高い。
- ・年齢別でみると、『満足』については29歳以下(28.1%)が他の年齢層に比べて高い。一方、『不満』については60歳代(43.4%)が他の年齢層に比べて高い。

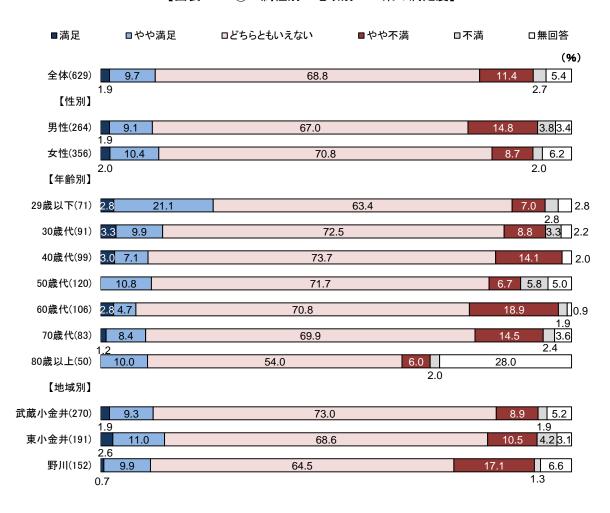
【図表2-2-2⑩ 属性別・地域別 商業の満足度】



① 工業(工業振興、住環境との調和など)

- ・全体として、「どちらともいえない」と回答した割合が68.8%と高い。また、『満足』度と『不満』度は同水準である。
- ・性別でみると、『不満』については男性(18.6%)が女性(10.7%)より7.9ポイント高い。
- ・年齢別でみると、『満足』については29歳以下(23.9%)が他の年齢層に比べて高い。一方、『不満』については60歳代(20.8%)が他の年齢層に比べて高い。

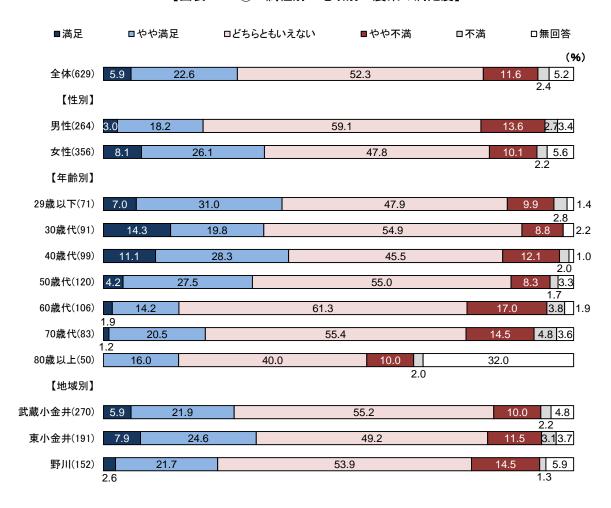
【図表2-2-2① 属性別・地域別 工業の満足度】



② 農業(農業振興、市民農園、地場産業など)

- ・全体として、「どちらともいえない」と回答した割合が52.3%と高い。また、『満足』度が『不満』度を上回っている。
- ・性別でみると、『満足』については女性(34.2%)が男性(21.2%)より13.0ポイント高い。
- ・年齢別でみると、『満足』については60歳代(16.1%)と70歳代(21.7%)、80歳代以上(16.0%)が他の年齢層に比べて低い。

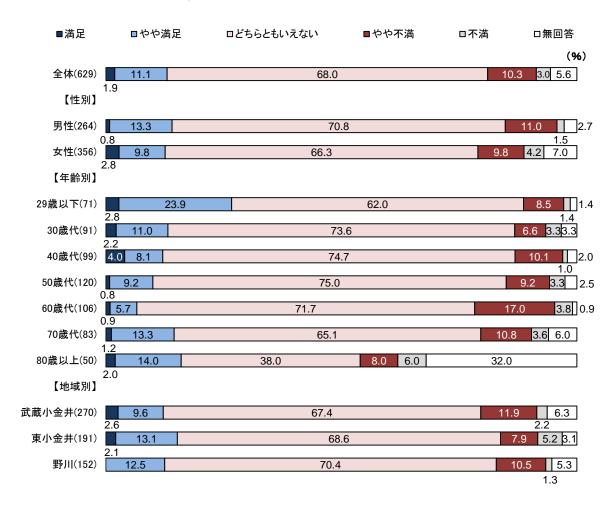
【図表2-2-2① 属性別・地域別 農業の満足度】



③ 消費者生活・勤労者福祉(消費者啓発、労働環境など)

- ・全体として、「どちらともいえない」と回答した割合が68.0%と高い。また、『満足』度と『不満』度は同水準である。
- ・年齢別でみると、『満足』については29歳以下(26.7%)が他の年齢層に比べて高い。一方、『不満』については60歳代(20.8%)が他の年齢層に比べて高い。

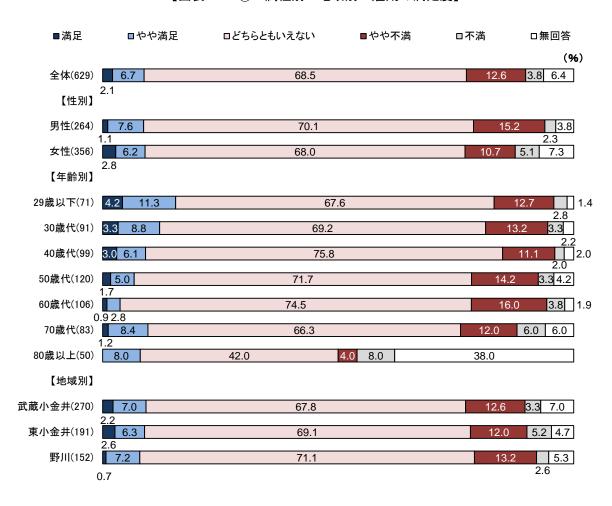
【図表2-2-2① 属性別・地域別 消費者生活・勤労者福祉の満足度】



(4) 雇用(就労支援の充実、雇用の拡大など)

- ・全体として、「どちらともいえない」と回答した割合が68.5%と高い。また、『不満』度が『満足』度を上回っている。
- ・年齢別でみると、『満足』については29歳以下(15.5%)が他の年齢層に比べて高い。

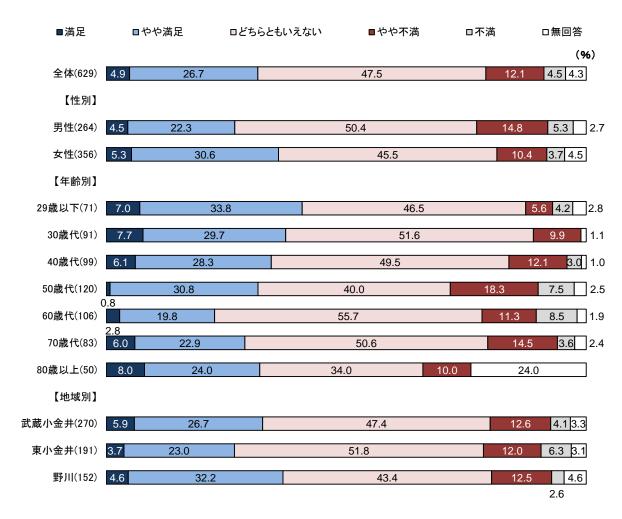
【図表2-2-24 属性別・地域別 雇用の満足度】



⑤ 文化・芸術(芸術文化活動、文化財、文化施設、文化交流など)

- ・全体として、『満足』度が31.6%と高い。
- ・性別でみると、『満足』については女性(35.9%)が男性(26.8%)より9.1ポイント高い。
- ・年齢別でみると、『満足』については29歳以下(40.8%)が他の年齢層に比べて高い。

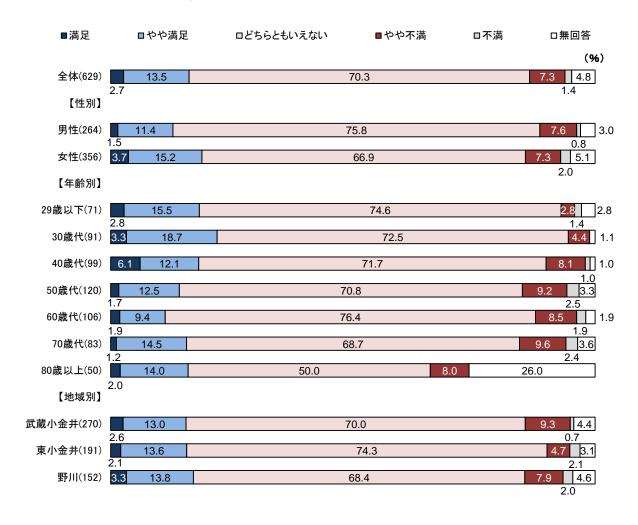
【図表2-2-215 属性別・地域別 文化・芸術の満足度】



⑥ 人権・平和・男女共同参画 (意識啓発、ワークライフバランスなど)

- ・全体として、「どちらともいえない」と回答した割合が70.3%と高い。また、『満足』度が『不満』度を上回っている。
- ・性別でみると、『満足』については女性(18.9%)が男性(12.9%)より6.0ポイント高い。
- ・年齢別でみると、『満足』については30歳代(22.0%)が他の年齢層に比べて高い。

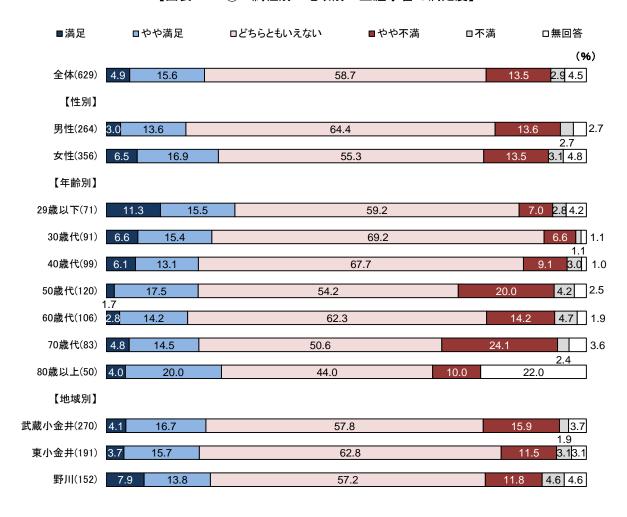
【図表2-2-216 属性別・地域別 人権・平和・男女共同参画の満足度】



① 生涯学習(生涯学習施設、生涯学習活動など)

- ・全体として、「どちらともいえない」と回答した割合が58.7%と高い。また、『満足』度と『不満』度は同水準である。
- ・性別でみると、『満足』については女性(23.4%)が男性(16.6%)より6.8ポイント高い。
- ・年齢別でみると、『不満』については、50歳代(24.2%)と70歳代(26.5%)が他の年齢層に比べて高い。

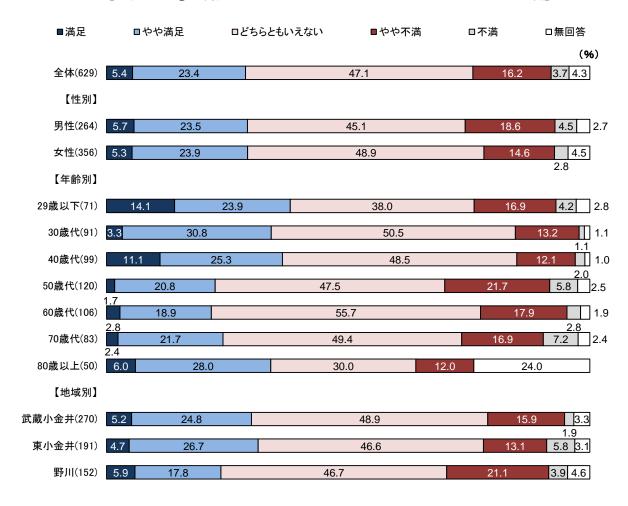
【図表2-2-2① 属性別・地域別 生涯学習の満足度】



⑧ スポーツ・レクリエーション (イベント・各種活動、体育施設など)

- ・全体として、「どちらともいえない」と回答した割合が47.1%と高い。また、『満足』度が『不満』度を上回っている。
- ・年齢別でみると、『満足』については29歳以下(38.0%)、40歳代(36.4%)が他の年齢層に比べて高い。
- ・地域別でみると、『満足』については野川(23.7%)が他の地域に比べて低い。

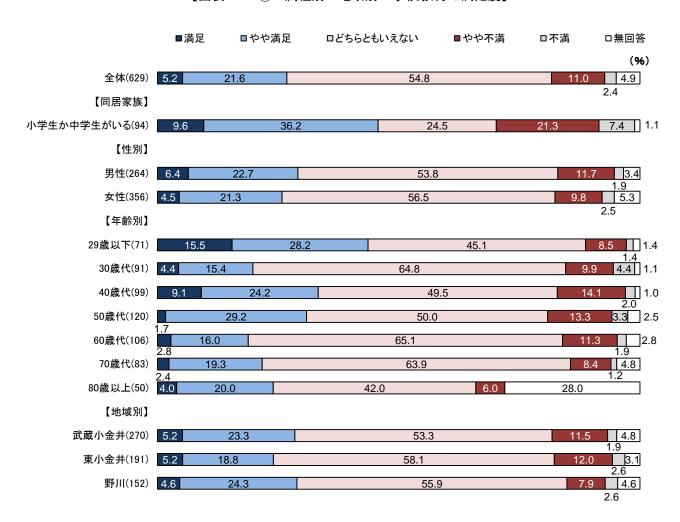
【図表2-2-2個 属性別・地域別 スポーツ・レクリエーションの満足度】



⑨ 学校教育(教育内容・方法、学習環境、学校施設など)

- ・全体として、「どちらともいえない」と回答した割合が54.8%と高い。また、『満足』度が『不満』度を上回っている。
- ・小学生か中学生の同居家族の有無別にみると、『満足』については「いる」場合(45.8%)が全体(26.8%)より19.0ポイント高い。一方、『不満』については「いる」場合(28.7%)が全体(13.4%)より15.3ポイント高い。
- ・年齢別でみると、『満足』については29歳以下(43.7%)、40歳代(33.3%)、50歳代(30.9%)が他の年齢層に比べて高い。
- ・地域別でみると、『満足』については東小金井(24.0%)が他の地域に比べて低い。

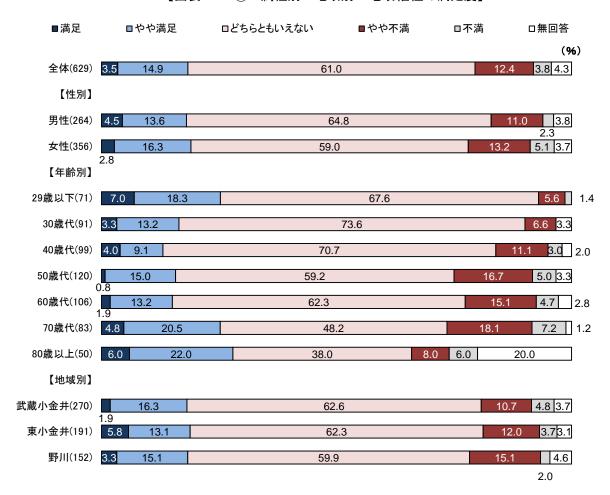
【図表2-2-2(19) 属性別・地域別 学校教育の満足度】



② 地域福祉(福祉施設、地域の福祉活動など)

- ・全体として、「どちらともいえない」と回答した割合が61.0%と高い。また、『満足』度と『不満』度が同水準である。
- ・年齢別でみると、『満足』については29歳以下(25.3%)、70歳代(25.3%)、80歳以上(28.0%)が他の年齢層に比べて高い。一方、『不満』については50歳代(21.7%)、70歳代(25.3%)が他の年齢層に比べて高い。

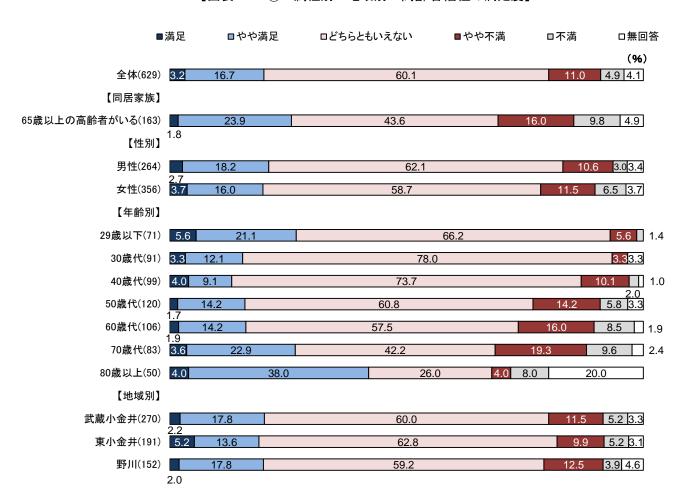
【図表2-2-22 属性別・地域別 地域福祉の満足度】



② 高齢者福祉 (活躍の場、生活支援、介護予防、介護保険など)

- ・全体として、「どちらともいえない」と回答した割合が60.1%と高い。また、『満足』度と『不満』度は同水準である。
- ・65歳以上の同居家族の有無別にみると、『満足』については「いる」場合(25.7%)が全体(19.9%)より5.8ポイント高い。一方、『不満』については「いる」場合(25.8%)が全体(15.9%)より9.9ポイント高い。
- ・年齢別でみると、『満足』については29歳以下(26.7%)、70歳代(26.5%)、80歳以上(42.0%)が他の年齢層に比べて高い。一方、『不満』については60歳代(24.5%)、70歳代(28.9%)が他の年齢層に比べて高い。

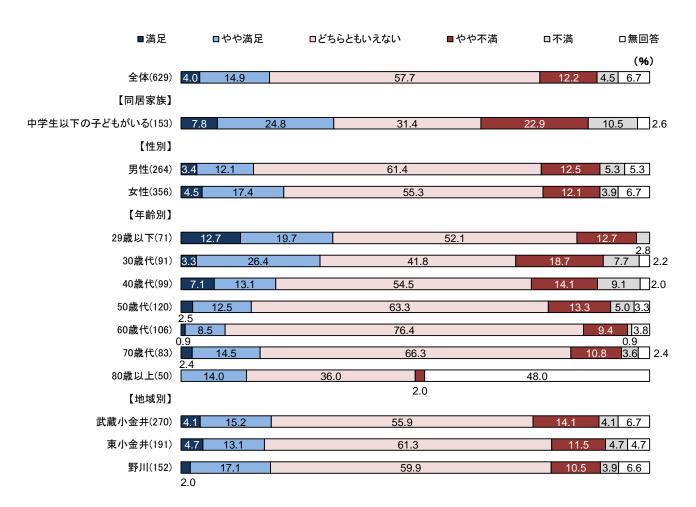
【図表2-2-2② 属性別・地域別 高齢者福祉の満足度】



② 子ども家庭福祉(子育ち・子育て支援、子育て環境など)

- ・全体として、「どちらともいえない」と回答した割合が57.7%と高い。また、『満足』度は『不満』度と同水準である。
- ・中学生以下の同居家族の有無別にみると、『満足』については「いる」場合(32.6%)が全体(18.9%)より13.7ポイント高い。一方、『不満』については「いる」場合(33.4%)が全体(16.7%)より16.7ポイント高い。
- ・性別でみると、『満足』については女性(21.9%)が男性(15.5%)より6.4ポイント高い。
- ・年齢別でみると、『満足』については29歳以下(32.4%)、30歳代(29.7%)が他の年齢層に比べて高い。一方、『不満』については30歳代(26.4%)、40歳代(23.2%)が他の年齢層に比べて高い。

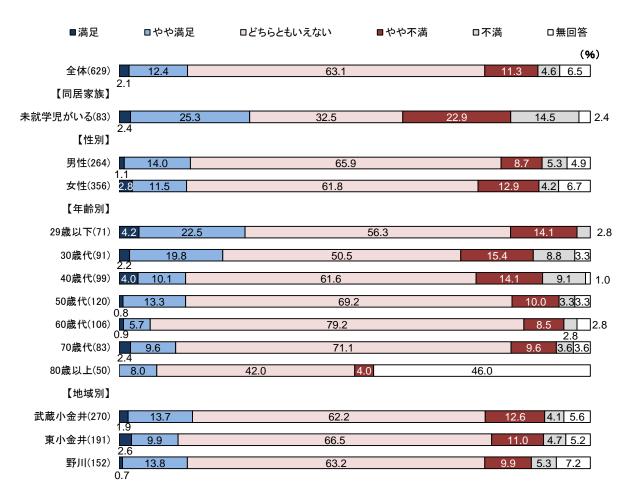
【図表2-2-222 属性別・地域別 子ども家庭福祉の満足度】



② 幼児教育(保護者負担軽減、幼稚園支援、地域ネットワークなど)

- ・全体として、「どちらともいえない」と回答した割合が63.1%と高い。また、『満足』度は『不満』度と同水準である。
- ・未就学児の同居家族の有無別にみると、『満足』については「いる」場合(27.7%)が全体(14.5%)より13.2ポイント高い。一方、『不満』については「いる」場合(37.4%)が全体(15.9%)より21.5ポイント高い。
- ・年齢別でみると、『満足』については29歳以下(26.7%)、30歳代(22.0%)が他の年齢層に比べて高い。一方、『不満』については30歳代(24.2%)、40歳代(23.2%)が他の年齢層に比べて高い。

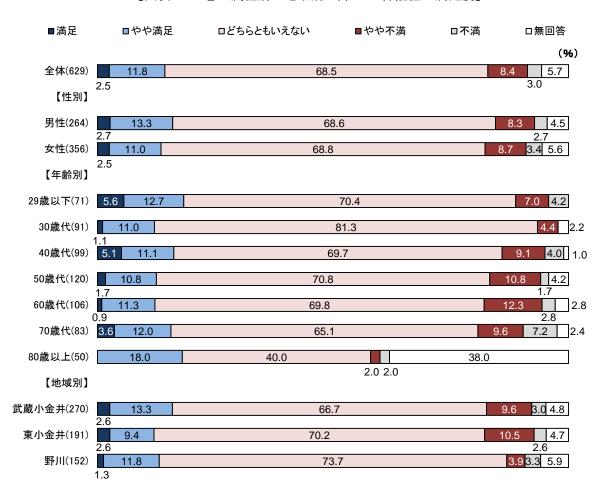
【図表2-2-2② 属性別・地域別 幼児教育の満足度】



② 障がい者福祉(心のバリアフリー、生活支援、医療連携など)

- ・全体として、「どちらともいえない」と回答した割合が68.5%と高い。また、『満足』度は『不満』度と同水準である。
- ・年齢別でみると、『不満』については80歳以上(4.0%)が他の年齢層に比べて低い。
- ・地域別でみると、『不満』については野川(7.2%)が他の地域に比べて低い。

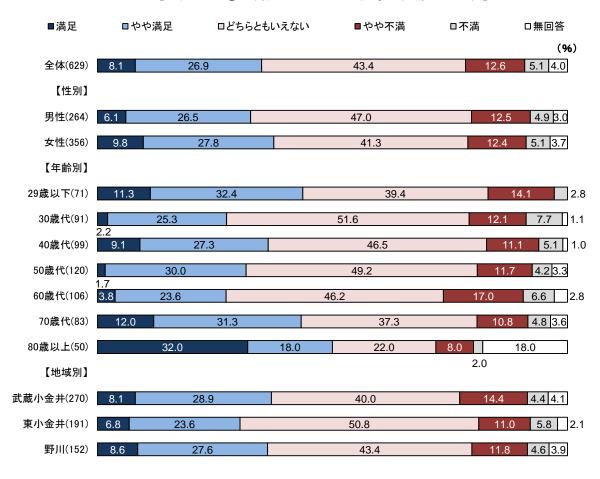
【図表2-2-224 属性別・地域別 障がい者福祉の満足度】



② 健康・医療(検診・健康診査、医療体制、国保など)

- ・全体として、『満足』度が35.0%で高い。
- ・性別でみると、『満足』については女性(37.6%)が男性(32.6%)より5.0ポイント高い。
- ・年齢別でみると、『満足』については29歳以下(43.7%)、70歳代(43.3%)、80歳以上(50.0%)が他の年齢層に比べて高い。
- ・地域別でみると、『不満』については武蔵小金井(18.8%)が他の地域に比べて高い。

【図表2-2-2② 属性別・地域別 健康・医療の満足度】



【行政】

②6 市民参加・市民協働(情報公開、個人情報保護、市民参加、市民協働、広報・広聴など)

- ・全体として、「どちらともいえない」と回答した割合が63.4%と高い。また、『満足』度が『不満』度を上回っている。
- ・年齢別でみると、『満足』については29歳以下(29.6%)が他の年齢層に比べて高い。一方、『不満』については50歳代(14.2%)が他の年齢層に比べて高い。

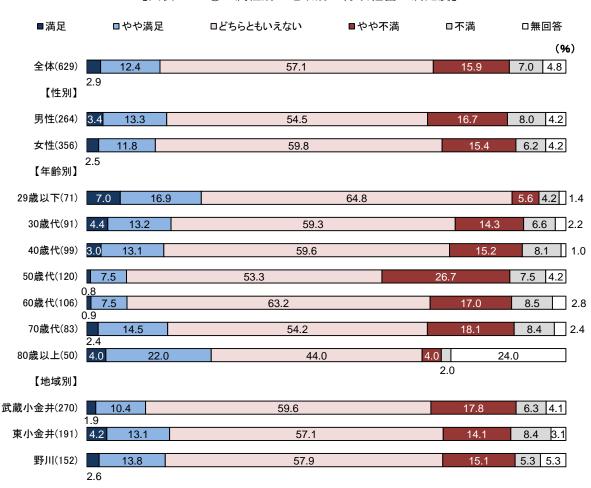
【図表2-2-226 属性別・地域別 市民参加・市民協働の満足度】



② 行政経営(市民サービス、公民連携、行政評価、市職員など)

- ・全体として、「どちらともいえない」と回答した割合が57.1%と高い。また、『不満』度が『満足』度を上回っている。
- ・年齢別でみると、『満足』については29歳以下 (23.9%)、80歳以上 (26.0%) が他の年齢層 に比べて高い。一方、『不満』については50歳代 (34.2%) が他の年齢層に比べて高い。

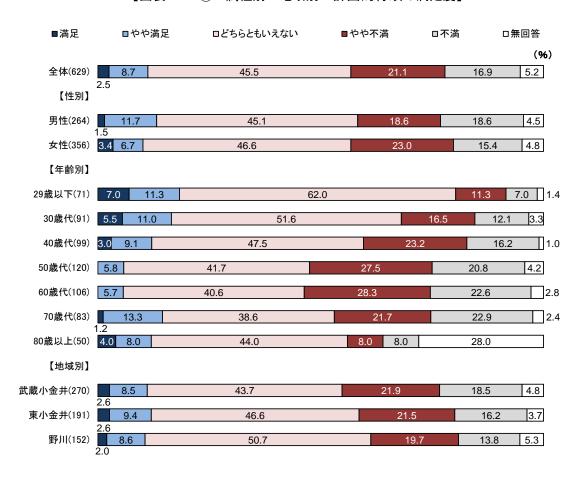
【図表2-2-2② 属性別・地域別 行政経営の満足度】



② 計画的行政 (新庁舎、施設整備、諸計画整備、広域連携など)

- ・全体として、『不満』度が38.0%で高い。
- ・年齢別でみると、『不満』については50歳代(48.3%)、60歳代(50.9%)、70歳代(44.6%)が 他の年齢層に比べて高い。

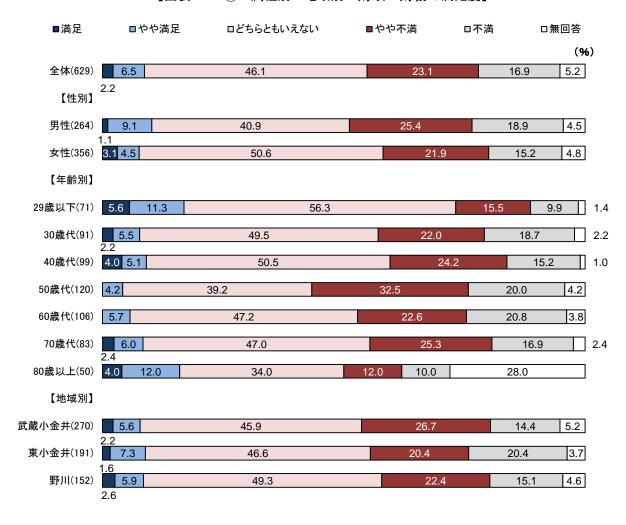
【図表2-2-228 属性別・地域別 計画的行政の満足度】



② 財政・財務 (財政健全化、財源確保、コスト削減など)

- ・全体として、『不満』度が40.0%で高い。
- ・性別でみると、『不満』については男性(44.3%)が女性(37.1%)より7.2ポイント高くなっている。
- ・年齢別でみると、『満足』については29歳以下 (16.9%)、80歳以上 (16.0%) が他の年齢層に比べて高い。一方、『不満』については50歳代 (52.5%) が他の年齢層に比べて高い。

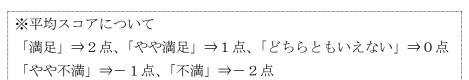
【図表2-2-229 属性別・地域別 財政・財務の満足度】

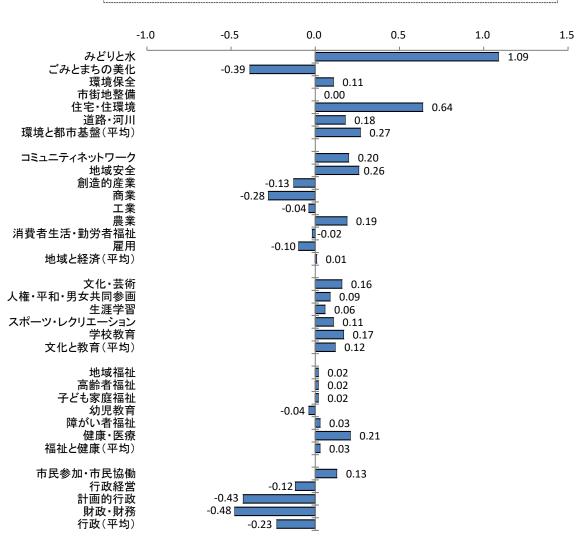


(3) 施策満足度(現時点での満足度)の平均スコア

- ・平均スコアが高い項目としては、「みどりと水」が1.09、「住宅・住環境」が0.64、「地域安全」は0.26となっている。
- ・平均スコアが低い項目としては、「財政・財務」が-0.48、「計画的行政」が-0.43、「ごみとまちの美化」が-0.39となっている。

【図表2-2-3 施策満足度の平均スコア】



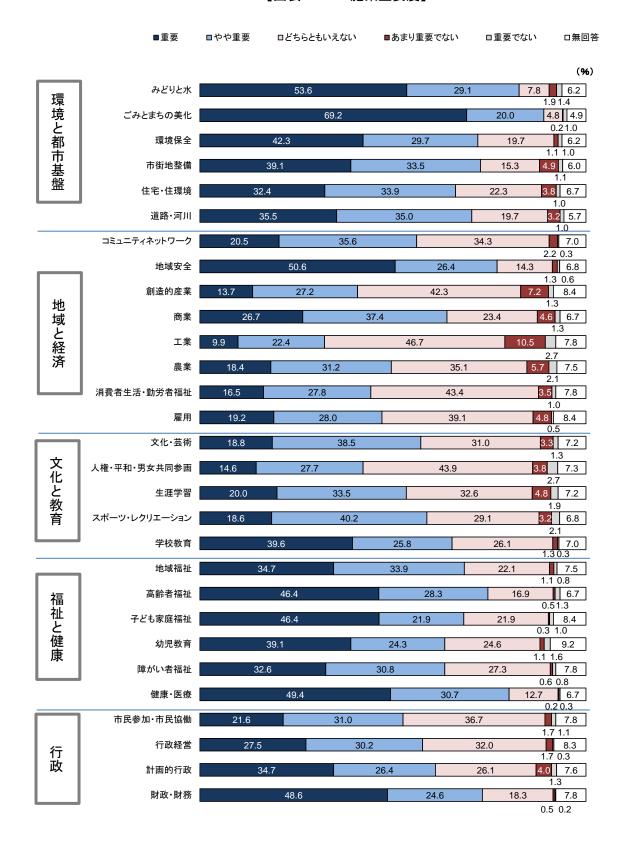


(4) 施策重要度(今後の重要度)

・重要度の高い項目(重要+やや重要)としては、「ごみとまちの美化」(89.2%)、「みどりと 水」(82.7%)、「健康・医療」(80.1%)となっている。

n = 629

【図表2-2-4 施策重要度】



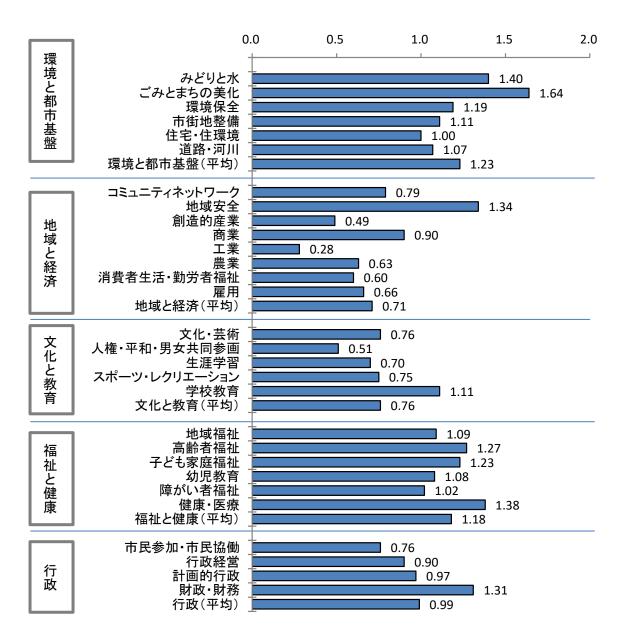
(5) 施策重要度(今後の重要度)の平均スコア

- ・平均スコアが高い項目としては、「ごみとまちの美化」が1.64、「みどりと水」が1.40、「健康・医療」が1.38、「地域安全」が1.34となっている。
- ・平均スコアが高い分野としては、「環境と都市基盤」が1.23、「健康と福祉」が1.18、「行政」が0.99となっている。

※平均スコアについて

「重要」 $\Rightarrow 2$ 点、「やや重要」 $\Rightarrow 1$ 点、「どちらともいえない」 $\Rightarrow 0$ 点 「あまり重要でない」 $\Rightarrow -1$ 点、「重要ではない」 $\Rightarrow -2$ 点



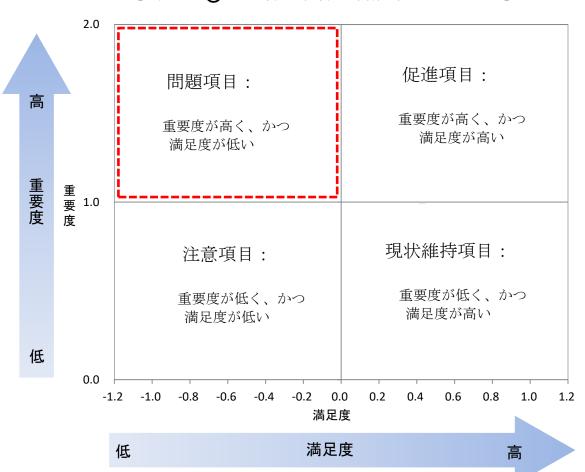


(6) 満足度と重要度の関係

ここでは、問 5 (1) における小金井市の各取組に対する「満足度」の平均スコアと「重要度」の平均スコアを合わせて比較評価する。

各項目における「満足度」の平均スコアを横軸に、「重要度」の平均スコアを縦軸にとり、下のイメージのように整理した。

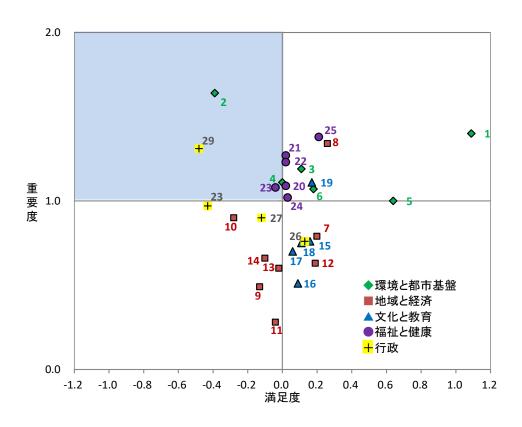
今後の小金井市の取組においては、市民にとって重要度が高く、かつ満足度が低い「問題項目」 に特に注意する必要がある。



【図表2-2-6 満足度と重要度との関係の見方のイメージ図】

- ・重要度が高いにも関わらず満足度が低い項目は、29項目中3項目ある。
- ・特に満足度が低いのは「29.財政・財務」である

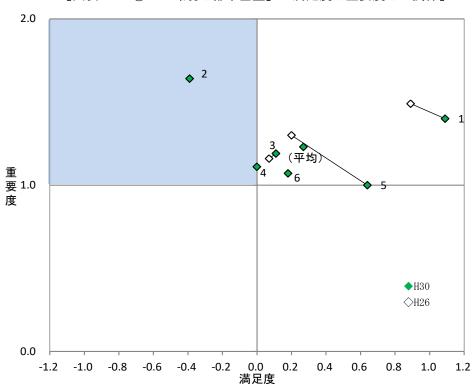
【図表2-2-6 29施策の満足度と重要度との関係】



環境と都市基盤	福祉と健康
◆1 みどりと水	●20 地域福祉
◆2 ごみとまちの美化	●21 高齢者福祉
◆3 環境保全	●22 子ども家庭福祉
◆4 市街地整備	●23 幼児教育
◆5 住宅・住環境	●24 障がい者福祉
◆6 道路・河川	●25 健康・医療
地域と経済	行政
■7 コミュニティネットワーク	+26 市民参加・市民協働
■8 地域安全	+27 行政経営
■9 創造的産業	+28 計画的行政
■10 商業	+29 財政・財務
■11 工業	
■12 農業	1
■13 消費者生活·勤労者福祉	1
■14 雇用	1
文化と教育	1
▲15 文化・芸術	1
▲16 人権・平和・男女共同参画	1
▲17 生涯学習	1
▲18 スポーツ・レクリエーション	1
▲19 学校教育	1
1 7 10 7 30 7 1 7	•

【環境と都市基盤】

- ・重要度が高いにも関わらず満足度が低い項目は、「2.ごみとまちの美化」である。
- ・前回調査(平成26年度)と比較すると、「3.環境保全」は重要度、満足度ともに高くなっている。一方、「1.みどりと水」と「5.住宅・住環境」は重要度が低く、満足度が高くなっている。
- ・分野平均としては、重要度が高く、満足度も高い促進項目である。

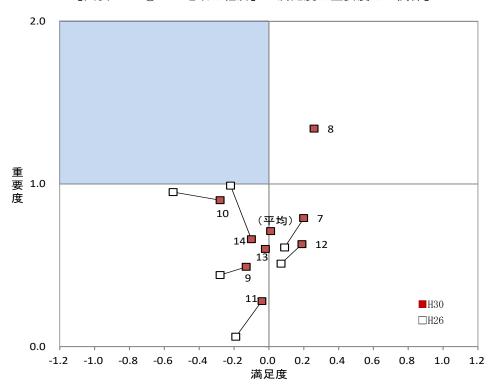


【図表2-2-6① 「環境と都市基盤」の満足度と重要度との関係】

	満足	≧度	重要度		
	H30	H26	H30	H26	
1.みどりと水	1.09	0.89	1.40	1.49	
2.ごみとまちの美化	-0.39		1.64		
3.環境保全	0.11	0.07	1.19	1.16	
4.市街地整備	0.00		1.11		
5.住宅・住環境	0.64	0.20	1.00	1.30	
6.道路·河川	0.18		1.07		
(平均)	0.27		1.23		

【地域と経済】

- ・重要度が高いにも関わらず満足度が低い項目は、なかった。
- ・前回調査(平成26年度)と比較すると、「7.コミュニティネットワーク」と「9.創造的産業」、「11.工業」、「12.農業」は、重要度、満足度ともに高くなっている。一方、「10.商業」と「14.雇用」は重要度が低く、満足度が高くなっている。
- ・分野平均としては、重要度が低く、満足度はほぼゼロ(選択肢としては「どちらともいえない」)の水準である。

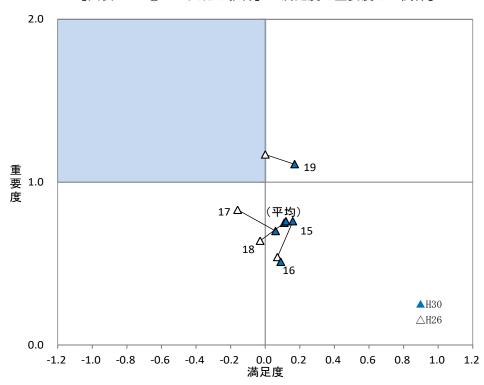


【図表2-2-6② 「地域と経済」の満足度と重要度との関係】

	満足	足度	重要度	
	H30	H30	H30	H26
7.コミュニティネットワーク	0.20	0.09	0.79	0.61
8.地域安全	0.26		1.34	
9.創造的産業	-0.13	-0.28	0.49	0.44
10.商業	-0.28	-0.55	0.90	0.95
11.工業	-0.04	-0.19	0.28	0.06
12.農業	0.19	0.07	0.63	0.51
13.消費者生活・勤労者福祉	-0.02		0.60	
14.雇用	-0.10	-0.22	0.66	0.99
(平均)	0.01		0.71	

【文化と教育】

- ・重要度が高いにも関わらず満足度が低い項目は、なかった。
- ・前回調査(平成26年度)と比較すると、「15.文化・芸術」と「18.スポーツ・レクリエーション」は、重要度、満足度ともに高くなっている。一方、「17.生涯学習」と「19.学校教育」は 重要度が低く、満足度が高くなっている。
- ・分野平均としては、重要度が低く、満足度は高い現状維持項目である。



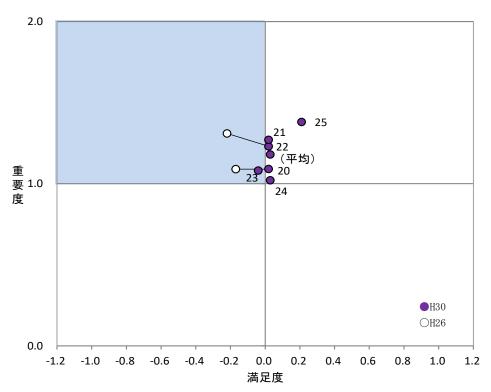
【図表2-2-6③ 「文化と教育」の満足度と重要度との関係】

	満足	建度	重要度		
	H30	H26	H30	H26	
15.文化•芸術	0.16	0.07	0.76	0.54	
16.人権・平和・男女共同参画	0.09		0.51		
17.生涯学習	0.06	-0.16	0.70	0.83	
18.スポーツ・レクリエーション	0.11	-0.03	0.75	0.64	
19.学校教育	0.17	0.00	1.11	1.17	
(平均)	0.12		0.76		

【福祉と健康】

- ・重要度が高いにも関わらず満足度が低い項目は、「23. 幼児教育」であった。
- ・前回調査(平成26年度)と比較すると、「22.子ども家庭福祉」は重要度が低く、満足度は高くなっている。また「20.地域福祉」は重要度が横ばい、満足度が高くなっている。
- ・分野平均としては、重要度が高く、満足度も高い促進項目である。

【図表2-2-6④ 「福祉と健康」の満足度と重要度との関係】

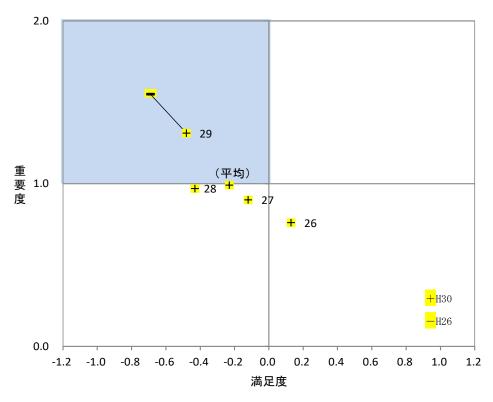


	満足	足度	重要度		
	H30	H26	H30	H26	
20.地域福祉	0.02	-0.17	1.09	1.09	
21.高齢者福祉	0.02		1.27		
22.子ども家庭福祉	0.02	-0.22	1.23	1.31	
23.幼児教育	-0.04		1.08		
24.障がい者福祉	0.03		1.02		
25.健康・医療	0.21		1.38		
(平均)	0.03		1.18		

【行政】

- ・重要度が高いにも関わらず満足度が低い項目は、「29.財政・財務」であった。
- ・前回調査(平成26年度)と比較すると、「29. 財政・財務」は重要度が低く、満足度は高くなっている
- ・分野平均としては、重要度が低く、満足度も低い注意項目である。

【図表2-2-6⑤ 「行政」の満足度と重要度との関係】



	満足度		重要度	
	H30	H26	H30	H26
26.市民参加·市民協働	0.13		0.76	
27.行政経営	-0.12		0.90	
28.計画的行政	-0.43		0.97	
29.財政・財務	-0.48	-0.69	1.31	1.55
(平均)	-0.23		0.99	

(7) 今後、特に優先的に進めていく必要がある取組について

問5(2) No. 1~No. 29の取組のうち、あなたが、今後、特に優先的に進めていく必要があると思う取組を3つ以内で選んで下の枠内に番号を記入してください。また、可能でしたら選んだ理由をご記入ください。

・今後、優先的に進めていく必要がある取り組みについて聞いたところ、「ごみとまちの美化」 (26.4%) が最も高かった。以下、「高齢者福祉」(21.8%)、「子ども家庭福祉(18.9%)」、「財 政・財務」(16.2%) が高くなっている。

(%) 30.0 0.0 10.0 20.0 ごみとまちの美化 26.4 高齢者福祉 21.8 子ども家庭福祉 18.9 財政·財務 16.2 計画的行政 15.1 みどりと水 14.3 市街地整備 11.8 健康•医療 11.3 地域安全 10.2 学校教育 10.0 道路•河川 8.6 幼児教育 7.9 商業 6.5 行政経営 5.2 地域福祉 4.5 環境保全 4.1 スポーツ・レクリエーション 3.7 住宅•住環境 3.3 生涯学習 3.3 文化·芸術 3.2 雇用 3.0 障がい者福祉 3.0 農業 2.9 市民参加·市民協働 2.1 創造的産業 1.6 コミュニティネットワーク 1.1 人権 · 平和 · 男女共同参画 0.8 (n:629)工業 10.6 0.5 消費者生活・勤労者福祉 無回答 16.2

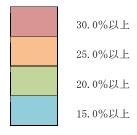
【図表2-2-7 今後、特に優先的に進めていく必要がある取組】

- ・性別でみると、「高齢者福祉」については女性(27.0%)が男性(15.5%)より11.5ポイント高い。一方、「財政・財務」は男性(19.7%)が女性(13.5%)より6.2ポイント高い。
- ・年齢別にみると、「ごみとまちの美化」については29歳以下(33.8%)、30歳代(31.9%)、50歳代(30.8%)が他の年齢層に比べて高くなっている。また、「高齢者福祉」については60歳代(30.2%)、70歳代(33.7%)が高い。「子ども家庭福祉」については29歳以下(31.0%)、30歳代(34.1%)が高い。

【図表2-2-8 属性別・地域別 今後、特に優先的に進めていく必要がある取組】

(%)

	回答者数	ごみとまちの美化	高齢者福祉	子ども家庭福祉	財政・財務	計画的行政	みどりと水	市街地整備	健康・医療	地域安全	学校教育
全体	629	26. 4	21.8	18. 9	16. 2	15. 1	14. 3	11.8	11.3	10. 2	10. 0
【性別】											
男性	264	27. 3	15. 5	18. 9	19. 7	15.9	17. 4	12. 5	8.0	9.5	7. 6
女性	356	25. 8	27. 0	19. 4	13. 5	14.0	12. 1	11. 2	13.8	10. 4	11. 5
【年齢別】											
29 歳以下	71	33. 8	15. 5	31.0	5. 6	4.2	11. 3	21. 1	5.6	12. 7	9. 9
30 歳代	91	31. 9	7.7	34. 1	16.5	6.6	17. 6	9. 9	12. 1	9.9	18. 7
40 歳代	99	23. 2	11.1	21. 2	16. 2	13. 1	19. 2	11. 1	9. 1	12. 1	11. 1
50 歳代	120	30.8	28. 3	13. 3	19. 2	16.7	11. 7	12.5	9.2	8.3	6. 7
60 歳代	106	27. 4	30. 2	17. 9	21.7	20.8	10. 4	11.3	11.3	12. 3	8. 5
70 歳代	83	24. 1	33. 7	7. 2	12.0	22.9	18. 1	9.6	13. 3	7.2	9. 6
80 歳以上	50	4.0	28.0	8.0	18.0	18.0	12. 0	6.0	24. 0	6.0	2. 0
【地域別】											
武蔵小金井	270	25. 6	19.3	21. 1	14. 1	15.9	13. 7	13. 0	13. 3	8.9	6. 3
東小金井	191	28. 3	22.0	17. 3	18.8	11.0	11.5	14. 7	6.8	11.5	13. 6
野川	152	27. 0	25. 7	17. 1	16. 4	17. 1	19. 7	7. 2	13.8	11. 2	12. 5



【問5(2)「選んだ理由」のとりまとめ方法】

それぞれの項目内容ごとに分類し、分類できない意見は「その他」とした。また、一つの意見が 複数の項目に関連している場合は、関連するすべての項目に振り分けて集計した

【図表 2-2-9 今後、特に優先的に進めていく必要がある取組の理由】

《ごみとまちの美化》

合計	の整備市内ごみ処理施設	ごみ処理問題	ごみ袋の価格	ごみの分別が大変	リサイクルの推進	ポイ捨て	その他
114	48	23	18	6	6	5	8

《高齢者福祉》

4 計	対応となっの	福祉・支援の充実	施設整備	まちづくり快適に住める	介護予防の推進	の場の充実コミュニティ	高齢者の雇用	情報の伝達	その他
95	34	15	9	9	7	6	4	2	9

《子ども家庭福祉》

合計	やすい環境整備子どもが育ち	制度・支援の充実	施設整備	待機児童対策	の 宝 は	その他
72	19	14	13	8	5	13

《財政・財務》

	えい リカ //			
合計	コスト削減	財政健全化	財政確保	その他
65	23	17	7	21

《計画的行政》

<u> «ні і і і і</u>	7 7 1 1 1 1 1 1	//		
合計	市庁舎問題	行政計画の進行	公共施設整備	その他
70	41	9	8	12

《みどりと水》

合計	セー ルスポイント小金井市の魅力、	現在の環境の維持	環境悪化自然の減少、	与えてくれる安らぎを	公園の整備	道路開発を止める	緑が好き	その他
63	18	14	7	6	6	2	3	7

《市街地整備》

合計	駅周辺の整備	まちづくり魅力ある	周辺道路の整備	その他
59	41	5	4	9

《健康・医療》

合計	健診の充実	健康生活の維持	医療機関整備	金 銭 面	医療費助成	なっている他自治体頼みに	その他
		垨					
46	10	9	6	5	4	2	10

《地域安全》

	<u> </u>			
合計	災害対策	防犯対策	のマナー自転車・自動車	
45	25	10	2	8

《学校教育》

《十次	双月 //						
合盐	施設整備	住み良いまちにする教育を充実させ、	教育の無償化、助成	教育は全ての基本	安全対策	職員不足	その他
48	11	8	3	3	2	2	19

《道路·河川》

合計	道幅が狭い	本数を増やす	道路補修	道路整備の充実	安全の確保	南北の移動	その他
43	10	7	6	6	3	2	9

《幼児教育》

合計	施設整備	支援の充実	子育て環境の整備	その他
33	12	9	5	7

《商業》

(IL) >/\						
仙盂	商店街の活性化	盛り上げる個人商店を	まちづくり人を呼べる	大型商業施設整備	駅前の発展	その他
34	10	7	5	4	3	5

《行政経営》

合計	市職員の応対	充実 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	見なおし市職員の人数の	経営改革	その他
22	5	5	2	2	8

《地域福祉》

合計	地域福祉の充実	情報 伝達	高齢者福祉の充実	施設整備	
20	6	5	4	3	2

《環境保全》

∖垛况	アエ//		
如疝	温暖化問題	環境破壊を防ぐ	その他
14	4	3	7

《スポーツ・レクリエーション》

// · · ·		
合計	施設整備	その他
22	18	4

《住宅・住環境》

<u> </u>		***
41	環境を保つ	その他
9	3	6

《生涯学習》

合計	迎えるため充実した老後を	施設整備	勉強したいためもっと	その他
17	5	4	4	4

《文化·芸術》

<u> </u>	丛門/			
4	文化・芸術の振興	施設整備	イベントの充実	その他
17	6	5	3	3

《雇用》

合計	雇用の充実		高齢者の雇用	その他
14	4	2	2	6

《障がい者福祉》

		ш//	
	障害者福祉の充実	環境等親切でない	************************************
12	7	2	3

《農業》

合計	農業の振興	市民農園	地産地消の推奨	その他
16	9	3	3	1

《市民参加·市民協働》

《創造的産業》

合計	新産業の育成	その他
6	2	4

《コミュニティネットワーク》

《コミューティネットリーク》			
合計	情報伝達	が大事 とのふれあい 2	その他
8	2	2	4

《人権・平和・男女共同参画》

((ノく)圧	I TH	<i>7</i> 1 <i>7</i> 7	
如疝	バランスの推進ワー ク・ライフ・		
4	3	1	

《工業》

合計	本社・工場の誘致	その他
4	2	2

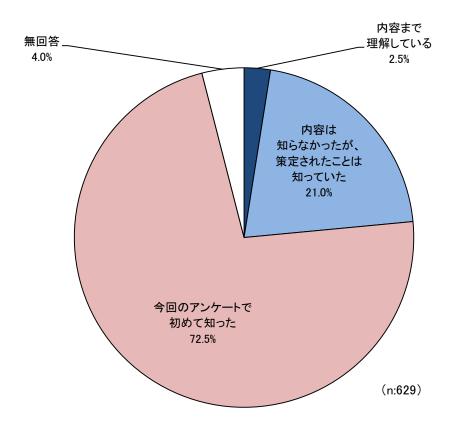
《消費者生活·勤労者福祉》

3. 基本構想・基本計画等の周知について

(1) 小金井市第4次基本構想・後期基本計画の周知度

問6 あなたは、小金井市第4次基本構想・後期基本計画についてご存知ですか。

- ・小金井第4次基本計画・後期基本計画について聞いたところ、「今回のアンケートで初めて知った」(72.5%)が最も高かった。「内容は知らなかったが、策定されたことは知っていた」(21.0%)と「内容まで理解している」(2.5%)を合わせた周知度は、23.5%となっている。
- ・年齢別でみると、周知度については60歳代(29.2%)と70歳代(33.7%)が他の年齢層に比べて高い。
- ・市報閲読状況別でみると、閲読頻度が高いほど周知度は高い傾向があり、「よく読んでいる」人 (38.8%) が全体より15.3ポイント高い。



【図表2-3-1 小金井市第4次基本構想・後期基本計画の周知度】

【図表2-3-2 属性別 小金井市第4次基本構想・後期基本計画の周知度】

■内容まで理解している □内容は知らなかったが、策定されたことは知っていた □今回のアンケートで初めて知った □無回答 (%) 全体(629) 72.5 4.0 21.0 【性別】 男性(264) 3.0 23.1 69.3 4.5 女性(356) 19.7 75.6 2.8 【年齢別】 29歳以下(71) 5.6 12.7 80.3 1.4 30歳代(91) 3.3 18.7 78.0 40歳代(99) 15.2 84.8 50歳代(120) 21.7 73.3 4.2 60歳代(106) 2.8 26.4 68.9 1.9 70歳代(83) 3.6 30.1 61.4 4.8 80歳以上(50) 54.0 22.0 22.0 【地域別】 武蔵小金井(270) 72.2 3.7 21.5

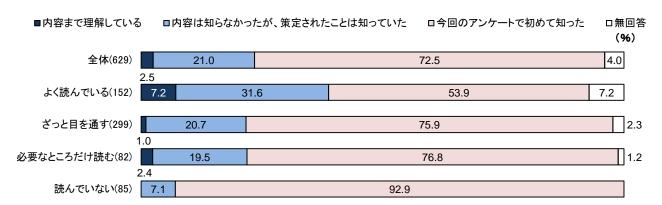
【図表2-3-3 市報閲読状況別 小金井市第4次基本構想・後期基本計画の周知度】

72.3

75.0

3.7

3.3



東小金井(191)

野川(152) 3.3

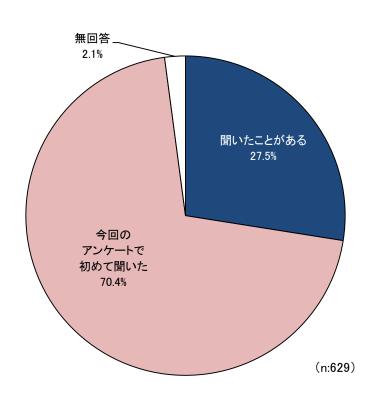
22.0

18.4

(2) 小金井市の将来像の周知度

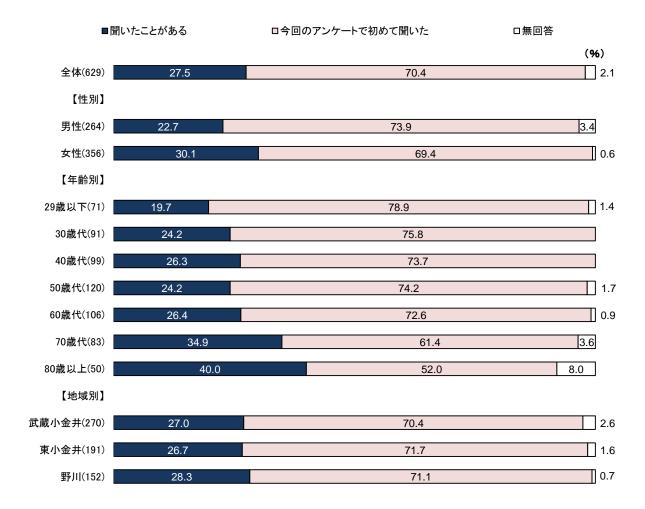
問7 あなたは、小金井市の将来像「みどりが萌える・子どもが育つ・きずなを結ぶ 小金 井市」というキャッチフレーズを聞いたことがありますか。

- ・小金井市のキャッチフレーズについて聞いたところ、「今回のアンケートで初めて聞いた」が70.4%を占めており、「聞いたことがある」は27.5%となっている。
- ・性別にみると、「聞いたことがある」については女性(30.1%)が男性(22.7%)より7.4ポイント高い。
- ・年齢別にみると、年齢が上がるほど周知度は高い傾向があり、「聞いたことがある」については70歳代(34.9%)、80歳以上(40.0%)が他の年齢層に比べて高い。
- ・市報閲読状況別でみると、閲読状況が高いほど周知度は高い傾向があり、「よく読んでいる」人 (47.4%) が全体より19.9ポイント高い。

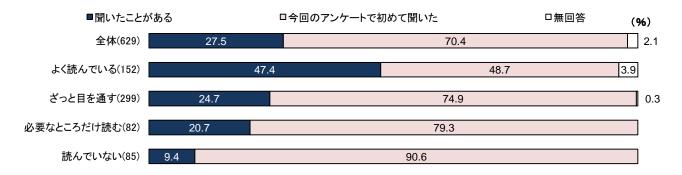


【図表2-3-4 小金井市の将来像の周知度】

【図表2-3-5 属性別 小金井市の将来像の周知度】



【図表2-3-6 市報閲読状況別 小金井市の将来像の周知度】

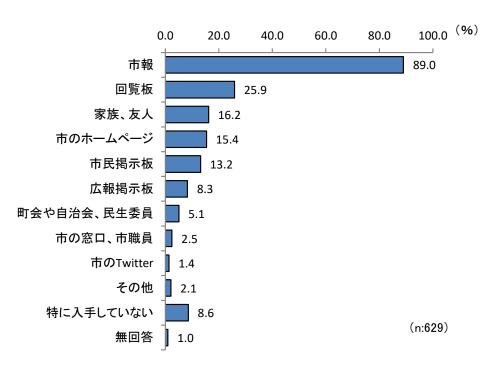


4. 市の情報の入手状況について

(1) 小金井市の行政情報、生活情報の入手手段

問8 あなたは、小金井市の行政情報やその他生活に関する情報をどのように入手されていますか。あてはまるものをすべて選んで番号に〇をつけてください。

- ・小金井市の行政情報、生活情報の入手手段を聞いたところ、「市報」(89.0%) が突出して高かった。以下、「回覧板」(25.9%)、「家族、友人」(16.2%)、「市のホームページ」(15.4%) の順で高くなっている。
- ・性別でみると、「市報」については女性(92.4%)が男性(84.8%)より7.6ポイント高い。また、「回覧板」については女性(30.3%)が男性(20.8%)より9.5ポイント高い。
- ・年齢別にみると、「市報」については60歳代 (97.2%) と70歳代 (98.8%) が他の年齢層に比べて高い。また、「回覧板」については60歳代 (37.7%) と70歳代 (43.4%)、80歳以上 (38.0%)が高い。「家族、友人」については29歳以下 (21.1%) と30歳代 (20.9%)、70歳代 (27.7%)が高い。「市のホームページ」については30歳代 (23.1%)と50歳代 (20.8%)が高い。「市民掲示板」については70歳代 (28.9%)が高い。
- ・地域別にみると、「回覧板」については野川地域が他の地域に比べて高い。

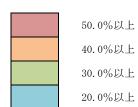


【図表2-4-1 小金井市の行政情報、生活情報の入手手段】

【図表2-4-2 属性別 小金井市の行政情報、生活情報の入手手段 上位5位】

(%)

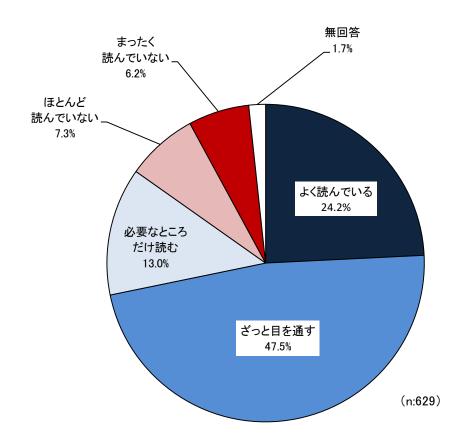
						(%)
	回答者数	市報	回覧板	家族、友人	市のホームページ	市民掲示板
全体	629	89. 0	25. 9	16. 2	15. 4	13. 2
【性別】						
男性	264	84. 8	20.8	14. 0	16. 3	11. 4
女性	356	92. 4	30. 3	18. 3	14.6	14. 9
【年齢別】						
29 歳以下	71	60. 6	8.5	21. 1	11. 3	8.5
30 歳代	91	83. 5	13. 2	20. 9	23. 1	11.0
40 歳代	99	93. 9	20. 2	8.1	18. 2	13. 1
50 歳代	120	90.8	25.0	18. 3	20.8	8.3
60 歳代	106	97. 2	37.7	7.5	14. 2	13. 2
70 歳代	83	98.8	43. 4	27.7	6.0	28. 9
80 歳以上	50	94. 0	38.0	14.0	8.0	12.0
【地域別】						
武蔵小金井	270	92. 6	27.0	13. 0	14. 4	14. 4
東小金井	191	85. 3	22.0	18. 3	18. 3	12. 0
野川	152	88.8	30.9	20. 4	13.8	13. 2



(2) 市報「こがねい」の閲読状況

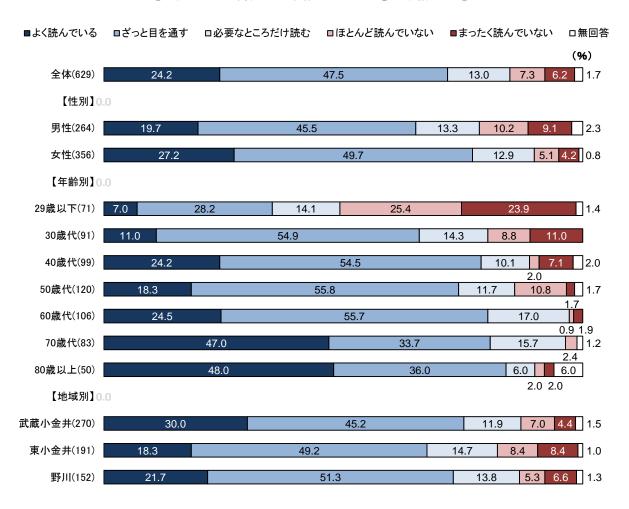
問9 あなたは、市報「こがねい」を読んでいますか。

- ・市報「こがねい」の閲読状況を聞いたところ、「ざっと目を通す」(47.5%)が最も高かった。「ざっと目を通す」と「よく読んでいる」(24.2%)と「必要なところだけ読む」(13.0%)を合わせた利用率は84.7%となっている。
- ・性別でみると、利用率については女性(89.8%)が男性(78.5%)より11.3ポイント高い。
- ・年齢別にみると、利用率については60歳代(97.2%)と70歳代(96.4%)、80歳以上(90.0%)が他の年齢層に比べて高い。また、「よく読んでいる」については70歳代(47.0%)と80歳以上(48.0%)が高い。
- ・地域別にみると、「よく読んでいる」については武蔵小金井(30.0%)が他の地域に比べて高い。



【図表2-4-3 市報「こがねい」の閲読状況】

【図表2-4-4 属性別 市報「こがねい」の閲読状況】

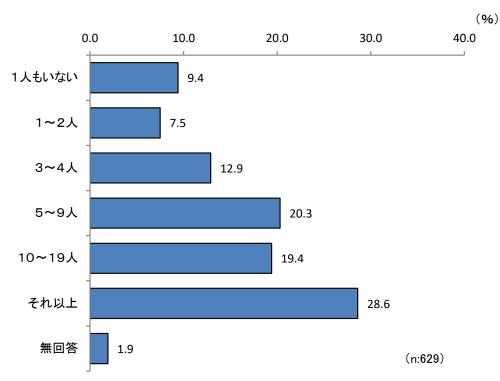


5. 地域活動等の状況について

(1) 地域における顔見知りの人数

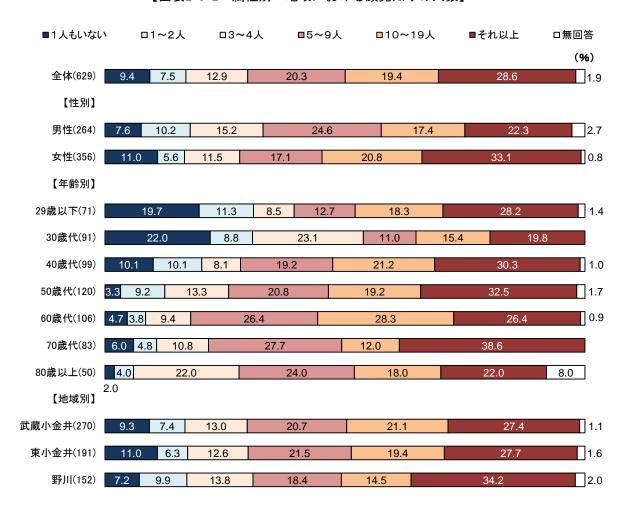
問10 あなたは、地域に家族以外の顔見知りが何人程度いますか。次の中から最も当てはまるものを1つ選んで番号に〇をつけてください。

- ・家族以外の顔見知りの人数を聞いたところ、「それ以上 (20人以上)」 (28.6%) が最も高かった。以下、「5~9人」 (20.3%) と「 $10\sim19$ 人」 (19.4%) が高くなっている。一方、「一人もいない」 は9.4%となっている。
- ・性別でみると、「それ以上(20人以上)」については女性(33.1%)が男性(22.3%)より10.8ポイント高い。
- ・年齢別にみると、「それ以上(20人以上)」については70歳代(38.6%)が他の年齢層に比べて高い。一方、「一人もいない」については29歳以下(19.7%)と30歳代(22.0%)が高い。
- ・地域別にみると、「それ以上(20人以上)」については野川(34.2%)が他の地域に比べて高い。



【図表2-5-1 地域における顔見知りの人数】

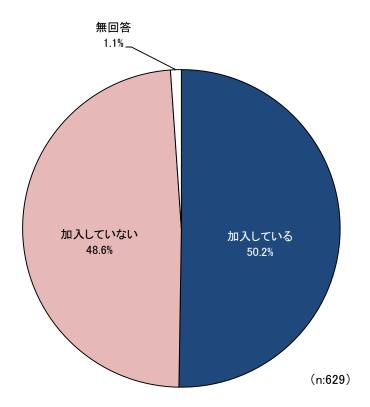
【図表2-5-2 属性別 地域における顔見知りの人数】



(2) 町会・自治会等の加入状況

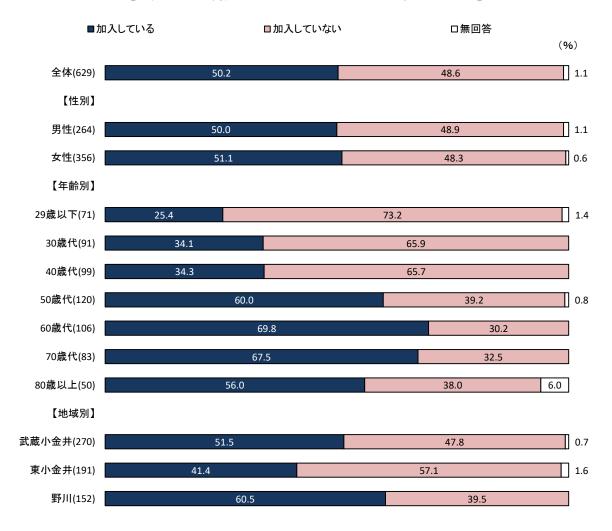
問11 あなたは町会・自治会等に加入していますか。

- ・町会、自治会等の加入状況を聞いたところ、「加入している」が50.2%、「加入していない」が48.6%と拮抗している。
- ・年齢別にみると、「加入している」については50歳代(60.0%)、60歳代(69.8%)、70歳代(67.5%)が他の年齢層に比べて高い。
- ・地域別にみると、「加入している」については野川(60.5%)が他の地域に比べて高い。



【図表2-5-3 町会・自治会等の加入状況】

【図表2-5-4 属性別・地域別 町会・自治会等の加入状況】

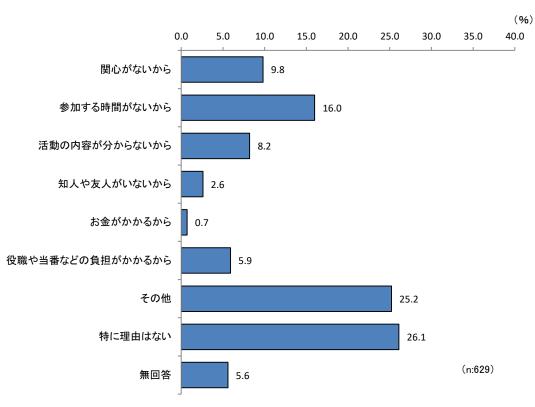


(3) 町会・自治会等に加入していない理由

(問11で「2.加入していない」と回答した方にお伺いします)

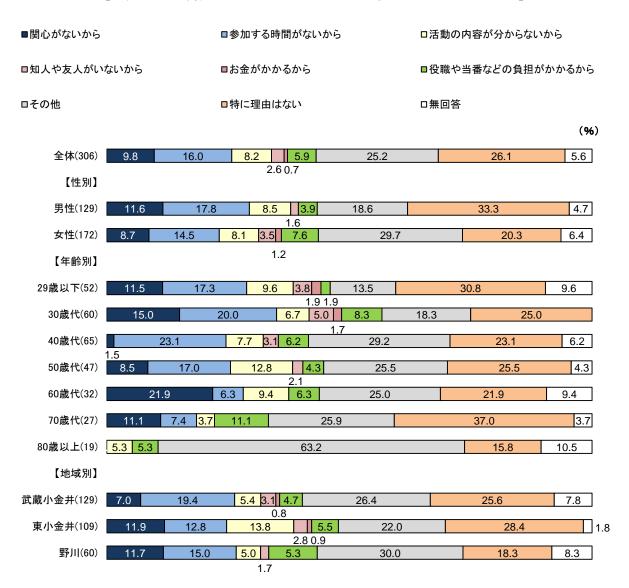
付問11 町会・自治会等に加入していない理由について、次の中から最も当てはまるものを 1つ選んでください。

- ・町会・自治会等に加入していない理由を聞いたところ、「特に理由はない」(26.1%)が最も高かった。具体的な理由が挙げられた中では、「参加する時間がないから」(16.0%)、「関心がないから」(9.8%)が高くなっている。
- ・性別でみると、「特に理由はない」については男性(33.3%)が女性(20.3%)より13.0ポイント高い。
- ・年齢別でみると、「関心がないから」については60歳代(21.9%)が他の年齢層に比べて高い。 また、「参加する時間がないから」については40歳代(23.1%)が高い。
- ・地域別でみると、「活動の内容が分からないから」については東小金井(13.8%)が他の地域に比べて高い。



【図表2-5-5 町会・自治会等に加入していない理由】

【図表2-5-6 属性別・地域別 町会・自治会等に加入していない理由】



(4) 地域活動等への参加状況と今後の参加意向について

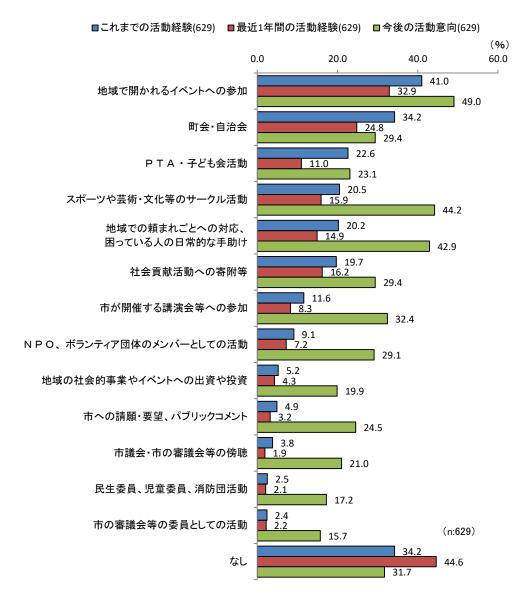
問12 あなたの地域活動等への参加状況と、今後の参加意向について、各項目の当てはまる ものに1つずつ〇をつけてください。

①今までに参加したことのある地域活動等

・今までに参加したことのある地域活動等について聞いたところ、「地域で開かれるイベントへの参加」(41.0%)が最も高かった。以下、「町会・自治会」(34.2%)、「PTA・子ども会活動」(22.6%)、「スポーツや芸術・文化等のサークル活動」(20.5%)が高くなっている。

【図表2-5-7 地域活動等の参加状況・参加意向】

※これまでの活動経験の割合が高い順



②最近1年間に参加した地域活動等

- ・最近1年間に参加した割合が高い地域活動等(「週に3回以上参加している」+「週に1~2回参加している」+「月に1~2回参加している」+「年に数回参加している」)は、「地域で開かれるイベントへの参加」(32.9%)が最も高かった。以下、「町会・自治会」(24.9%)、「社会貢献活動への寄附等(16.3%)」、「スポーツや芸術・文化等のサークル活動」(15.8%)が高くなっている。
- ・最近1年間に参加した地域活動等を性別でみると、「地域で開かれるイベントへの参加」については女性(37.1%)が男性(28.4%)より8.7ポイント高い。また、「PTA・子ども会活動」については女性(14.3%)が男性(6.8%)より7.5ポイント高い。
- ・最近1年間に参加した地域活動等を年齢別でみると、「地域で開かれるイベントへの参加」については40歳代 (50.5%) が他の年齢層に比べて高い。また、「町会・自治会」については50歳代 (31.7%) と60歳代 (31.1%)、70歳代 (36.1%)が高い。「社会貢献活動への寄附等」については60歳代 (22.6%)と70歳代 (27.7%)が高い。「スポーツや芸術・文化等のサークル活動」については60歳代 (20.8%)と70歳代 (32.5%)が高い。「地域での頼まれごとへの対応、困っている人への日常的な手助け」については40歳代 (20.2%)が高い。「PTA・子ども会活動」については40歳代 (29.3%)が高い。
- ・最近1年間に参加した地域活動等を地域別でみると、「町会・自治会」については東小金井 (19.9%)が他の地域に比べて低い。一方、「社会貢献活動への寄附等」は武蔵小金井 (20.4%)が他の地域に比べて高い。

【図表2-5-8 最近1年間の参加頻度】

※最近1年間に参加した割合が高い順

■週に3回以上参加している ■週に1~2回	参加している	□月に1~2回参加	している	□年に数回参加している	口参加していない	
(n:629)						(%)
地域で開かれるイベントへの参加	1	30.5		51.7		15.4
0	.3 2.1				•	
町会・自治会		20.7		59.3		15.9
	.2 4.0					
社会貢献活動への寄附等	14.9	9		67.6		16.2
	2 0.2 1.0					
スポーツや芸術・文化等のサークル活動	5.2 3.7	5.2		68.2		15.9
地域での頼まれごとへの対応、	1.7					
困っている人の日常的な手助け	10.	7		66.9		18.1
PTA・子ども会活動				71.5		17.5
	0.3					
市が開催する講演会等への参加				75.0		16.7
I'= . =	0.2					
NPO、ボランティア団体のメンバーとしての活動				76.8		16.1
	8 1.3 1.9		_	0.5		47.0
地域の社会的事業やイベントへの出資や投資	0.2		- 1	8.5		17.2
市への請願・要望、パブリックコメント			70	9.7		17.2
川への肩腕・安主、ハフリックコメント	3.2		/ ?). <i>(</i>		17.2
市の審議会等の委員としての活動			80	ι Ω		17.0
	.3 1.9		00			17.0
民生委員、児童委員、消防団活動			80	Δ		17.5
	0.5 1.4		- 00			17.0
市議会・市の審議会等の傍聴			80	.8		17.3
11-11,22 11-02 11 11,23 11,07 11,07	1.9		- 00	.0		0

【図表2-5-9 属性別 最近1年間に参加した地域活動等 上位6位】

(%)

	回答者数	地域で開かれるイベントへの参加	町会・自治会	社会貢献活動への寄附等	サークル活動スポーツや芸術・文化等の	困っている人の日常的な手助け地域での頼まれごとへの対応、	PTA・子ども会活動
全体※	629	32. 9	24.8	16. 2	15. 9	14. 9	11. 0
【性別】							
男性	264	28. 4	25. 0	14. 0	15. 9	12. 5	6.8
女性	356	37. 1	25. 3	18. 3	16. 3	17. 1	14. 3
【年齢別】							
29 歳以下	71	33. 8	5. 6	5. 6	14. 1	16. 9	2.8
30 歳代	91	33. 0	15. 4	8.8	6.6	7. 7	12. 1
40 歳代	99	50. 5	25. 3	19. 2	10. 1	20. 2	29. 3
50 歳代	120	28. 3	31.7	13. 3	15.8	17. 5	14. 2
60 歳代	106	31. 1	31. 1	22. 6	20.8	13. 2	4. 7
70 歳代	83	36. 1	36. 1	27. 7	32. 5	19. 3	6. 0
80 歳以上	50	12. 0	24. 0	16. 0	12. 0	8. 0	_
【地域別】							
武蔵小金井	270	33. 7	27. 4	20. 4	17. 4	18. 1	12. 6
東小金井	191	33. 5	19. 9	11. 0	15. 7	13. 6	10. 5
野川	152	32. 9	27. 6	15. 8	14. 5	11.8	9. 2



50.0%以上

40.0%以上

30.0%以上

20.0%以上

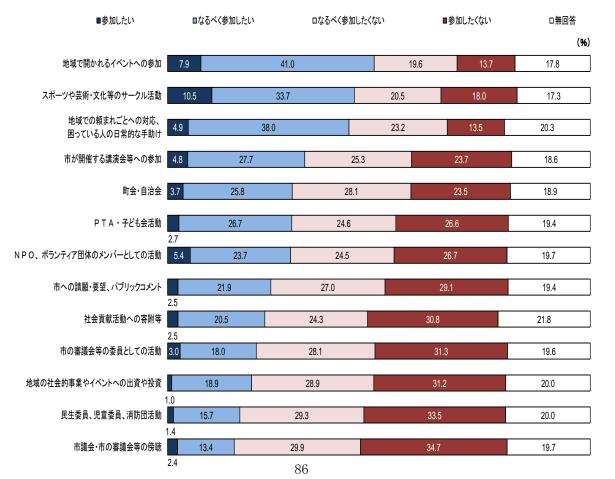
^{※「}全体」における比率は、端数調整(四捨五入)により前ページのグラフにおける数値(「週に3回以上参加している」+「週に1~2回参加している」+「月に1~2回参加している」+「年に数回参加している」の比率の和)と比べて $\pm 0.1\%$ 範囲でズレが生じる場合がある。

③今後の参加意向

- ・今後の参加意向の高い地域活動等(「参加したい」+「なるべく参加したい」)は、「地域で開かれるイベントへの参加」(48.9%)が最も高かった。以下、「スポーツや芸術・文化等のサークル活動」(44.2%)、「地域での頼まれごとへの対応、困っている人への日常的な手助け」(42.9%)、「市が開催する講演会等への参加」(32.5%)が高くなっている。
- ・今後の参加意向の高い地域活動等を性別でみると、「地域での頼まれごとへの対応、困っている 人への日常的な手助け」については女性(46.9%)が男性(39.0%)より7.9ポイント高い。ま た、「地域で開かれるイベントへの参加」については女性(51.4%)が男性(47.3%)より4.1ポ イント高い。
- ・今後の参加意向の高い地域活動等を年齢別でみると、「地域で開かれるイベントへの参加」は29歳以下(56.3%)と30歳代(57.1%)、40歳代(65.7%)が他の年齢層に比べて高い。また、「スポーツや芸術・文化等のサークル活動」は40歳代(49.5%)と50歳代(51.7%)が高い。「地域での頼まれごとへの対応、困っている人への日常的な手助け」は40歳代(52.5%)が高い。「市が開催する講演会等への参加」は50歳代(42.5%)が高い。「町会・自治会」は50歳代(35.0%)と60歳代(36.8%)、70歳代(36.1%)が高い。「社会貢献活動への寄附等」は29歳以下(35.2%)と50歳代(36.7%)が高い。「NPO・ボランティア団体」は40歳代(40.4%)が高い。
- ・今後の参加意向の高い地域活動等を地域別でみると、「地域で開かれるイベントへの参加」は東小金井(57.1%)が他の地域に比べて高い。一方、すべての項目について野川が他の地域に比べて低い。

【図表2-5-10 今後の参加意向】

※今後の参加意向が高い順



【図表2-5-11 属性別 今後の参加意向 上位7位】

(%)

			1				1	(/0 /
	回答者数	地域で開かれるイベントへの参加	サークル活動スポーツや芸術・文化等の	困っている人の日常的な手助け地域での頼まれごとへの対応、	市が開催する講演会等への参加	町会・自治会	PTA・子ども会活動	NPO、ボランティア団体の
全体※	629	49. 0	44. 2	42. 9	32. 4	29. 4	29. 4	29. 1
【性別】								
男性	264	47. 3	43.6	39. 0	31. 4	31.8	28. 4	29. 2
女性	356	51. 4	45.8	46. 9	34. 0	28. 4	30. 9	29.8
【年齢別】								
29 歳以下	71	56. 3	47. 9	46. 5	29. 6	25. 4	35. 2	33.8
30 歳代	91	57. 1	44. 0	46. 2	30.8	23. 1	23. 1	28. 6
40 歳代	99	65. 7	49. 5	52. 5	31. 3	29. 3	30. 3	40. 4
50 歳代	120	50.8	51. 7	47. 5	42. 5	35. 0	36. 7	31. 7
60 歳代	106	45. 3	45. 3	39. 6	33. 0	36. 8	32. 1	31. 1
70 歳代	83	43. 4	44. 6	41.0	34. 9	36. 1	32. 5	24. 1
80 歳以上	50	12. 0	16. 0	20.0	18. 0	12. 0	8. 0	4.0
【地域別】								
武蔵小金井	270	47.8	46. 7	46. 7	37. 0	33. 7	33. 0	31. 9
東小金井	191	57. 1	46. 6	47. 1	47. 1 33. 5 28.		30. 9	31. 4
野川	152	44. 7	40. 1	34. 9	25. 7	25. 0	23. 7	23. 7



^{※「}全体」における比率は、端数調整(四捨五入)により前ページのグラフにおける数値(「参加したい」と「なるべく参加したい」の比率の和)と比べて±0.1%範囲でズレが生じる場合がある。

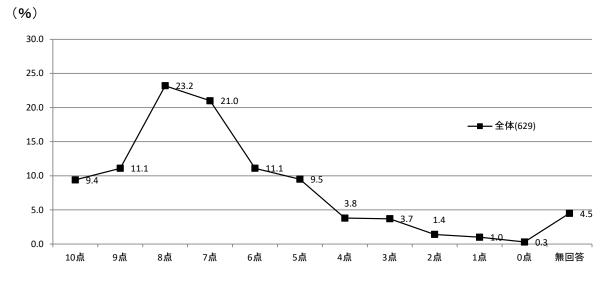
6. 幸福(しあわせ)について

(1)「しあわせ」の度合い

問14(1) あなたの「しあわせレベル」を教えてください。

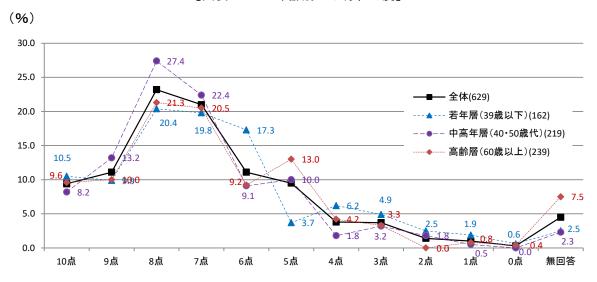
あなたが日頃感じている「しあわせ」の度合いについて、「とてもしあわせ」を10点、「全くしあわせを感じない」を0点とすると、何点くらいになると思いますか。いずれかの数字を1つだけ〇で囲んでください。

- ・「とてもしあわせ」を10点、「全くしあわせを感じない」を0点として、しあわせの度合いについて聞いたところ、「8点」(23.2%)が最も高かった。以下、「7点」(21.0%)、「9点」及び「6点」(11.1%)が高くなっている。
- ・年齢別でみると、「8点」については中高年層(40、50歳代)が27.4%と他の年齢層に比べて高い。一方で、「6点」については若年層(39歳以下)が高く、「4点」以下についても若年層(39歳以下)が高くなっている。また「5点」については高齢層(60歳以上)が高い。
- ・住み心地別でみると、「8点」以上については「住みやすい」と回答した人が他の回答者に比べて高い。一方、「4点」以下については「住みにくい」と回答した人が高い。

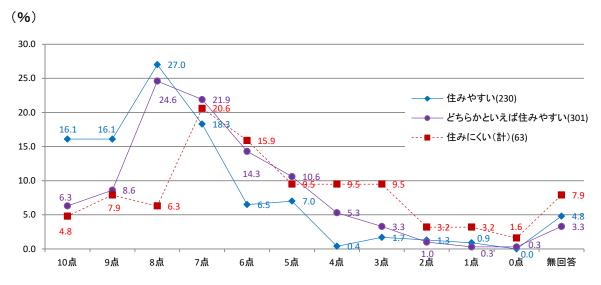


【図表2-6-1 しあわせの度合い】

【図表2-6-2 年齢別 しあわせ度】



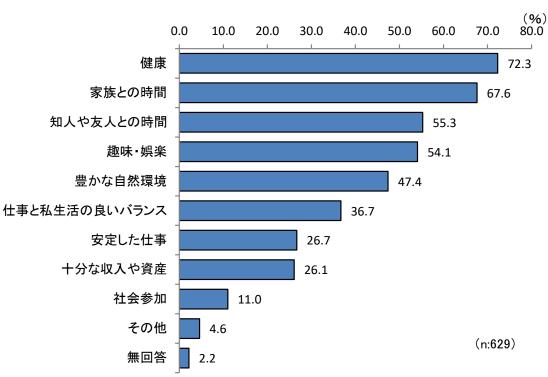
【図表2-6-3 住み心地別 しあわせ度】



(2) しあわせを感じること

問14(2) あなたは、日頃何に「しあわせ」を感じますか。(Oはいくつでも可)

- ・しあわせを感じることを聞いたところ、「健康」(72.3%) が最も高かった。以下、「家族との時間」(67.6%)、「知人や友人と時間」(55.3%)、「趣味・娯楽」(54.1%) が高くなっている。
- ・性別でみると、「健康」については女性(77.0%)が男性(66.3%)より10.7ポイント高い。 また、「知人や友人と時間」については女性(65.2%)が男性(41.3%)より23.9ポイント高い。
- ・年齢別にみると、「健康」については60歳代 (82.1%) と70歳代 (81.9%) が他の年齢層に比べて高い。また、「家族との時間」については30歳代 (80.2%) と40歳代 (77.8%) が高い。「知人や友人と時間」については29歳以下 (62.0%) が高い。「趣味・娯楽」については29歳以下 (66.2%) と70歳代 (67.5%) が高い。「豊かな自然環境」については40歳代 (53.5%)、80歳以上 (56.0%) が高い。
- ・地域別にみると、「家族との時間」については野川(54.6%)が他の地域に比べて低い。一方、「安定した仕事」については東小金井(32.5%)が他の地域に比べて高い。



【図表2-6-4 しあわせを感じること】

【図表2-6-5 属性別 しあわせを感じること】

(%)

										(/ 0 /
	回答者数	健康	家族との時間	知人や友人との時間	世界と私生活の 良いバランス 良いバランス 良いバランス ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ り ・ は ・ は		十分な収入や資産	社会参加		
全体	629	72. 3	67. 6	55. 3	54. 1	47. 4	36. 7	26. 7	26. 1	11.0
【性別】										
男性	264	66. 3	62. 1	41.3	53. 0	42.8	35. 6	31.8	25. 0	9.5
女性	356	77. 0	71.6	65. 2	55. 1	50.8	37.6	22.8	27. 0	11.5
【年齢別】										
29 歳以下	71	45. 1	53. 5	62.0	66. 2	35. 2	35. 2	16. 9	23. 9	8.5
30 歳代	91	60. 4	80. 2	54. 9	50. 5	45. 1	45. 1	35. 2	46. 2	6.6
40 歳代	99	77.8	77.8	51.5	44. 4	53. 5	51.5	43. 4	29. 3	5. 1
50 歳代	120	78. 3	70.0	55.0	52. 5	46. 7	50.8	45.8	36. 7	14. 2
60 歳代	106	82. 1	62. 3	54.7	57. 5	48. 1	30. 2	14. 2	19.8	10.4
70 歳代	83	81. 9	63. 9	60.2	67.5	48. 2	15.7	4.8	9.6	21.7
80 歳以上	50	70.0	58. 0	46.0	40.0	56. 0	10.0	8.0	2. 0	6.0
【地域別】										
武蔵小金井	270	73. 0	73. 0	55. 9	53. 7	48. 9	37.0	25. 6	28. 9	11.5
東小金井	191	70. 2	70. 7	56.0	58. 6	43. 5	39. 3	32. 5	27. 7	8.9
野川	152	73. 0	54. 6	52.0	50. 7	50. 7	33.6	21. 1	19. 1	12.5



70.0%以上

50.0%以上

30.0%以上

7. 自由意見

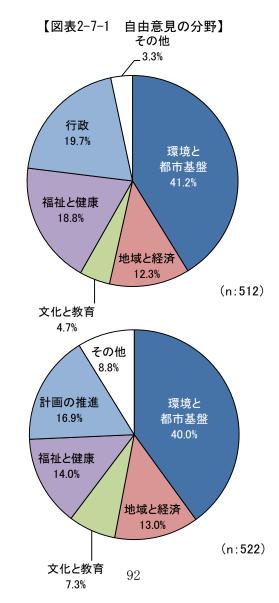
問15 今後の小金井市のまちづくりについてのあなたのご意見を自由にお書きください。

【自由意見のとりまとめ方法】

自由意見については、内容を確認した上で、問5 (1)での5分野に分類し、分類できない意見は「その他」とした。また、一つの意見が複数の項目に関連している場合は、関連するすべての項目に振り分けて集計した

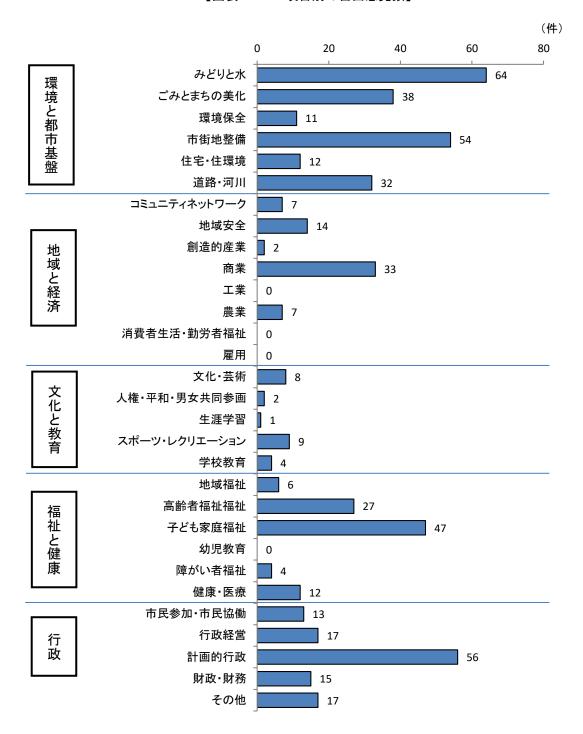
自由意見について

- ・自由意見の回答数:370件
- ・要素ごとに分解された意見数:512件
- ・分野別にみると、「環境と都市基盤」(41.2%)が最も高かった。以下、「行政」(19.7%)、「福祉と健康」(18.8%)が高くなっている。
- ・項目別にみると、「みどりと水」(64件)が最も高かった。以下、「計画的行政」(56件)、「市街地整備」(54件)、「子ども家庭福祉」(47件)が高くなっている。

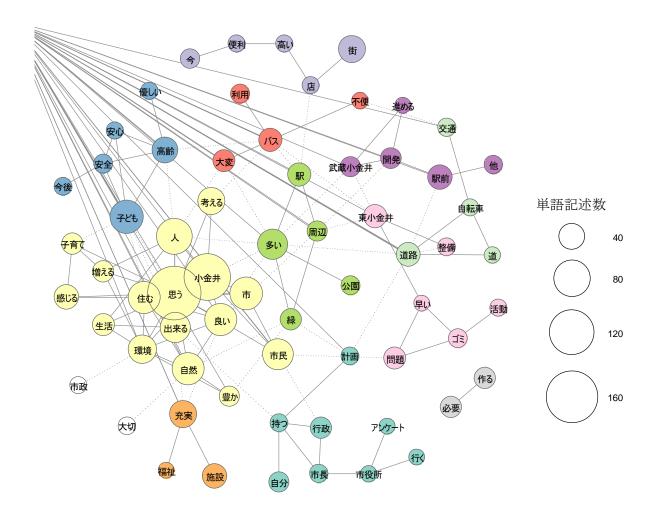


【参考:平成26年度】

【図表2-7-2 項目別の自由意見数】



【図表2-7-3 自由意見の意見項目中の要素の関係】



- ・左図はテキストマイニングにより、意見を構成するすべての言葉を単語に分解し、その関係性 を図化したものである。丸の大きさは意見に含まれた単語の数を表し、丸が大きいほど頻出し た単語であることを表す。線は単語間の関係を表し、一定の関係性があった単語は線で結ばれ ている。色は関係性の強い単語を同色として塗り分けている。
- ・分野別にみると、「環境と都市基盤」に対応する要素としては、緑色にまとまっている単語やオレンジ色にまとまっている単語、黄色にまとまっている単語があげられる。緑色にまとまっている単語には、「東小金井」、「道路」、「整備」、「道」、「自転車」、「交通」、「早い」、「ゴミ」、「問題」、「活動」が関連づけられている。また、オレンジ色にまとまっている単語には、「公園」、「緑」、「周辺」、「駅」、「多い」が、黄色にまとまっている単語には「バス」、「大変」、「不便」、「利用」、「考える」が関連づけられている。
- ・「地域と経済」に対応する要素としては、灰色にまとまっている単語や薄紫色にまとまっている 単語があげられる。灰色にまとまっている単語には「武蔵小金井」、「開発」、「駅前」、「進め る」、「他」が関心づけられている。また、薄紫色にまとまっている単語には、「街」、「店」、「高 い」、「便利」、「今」が関連づけられている。
- ・「文化と教育」に対応する要素としては、頻出語彙の中に一定の関連を見出すことはできなかった。
- ・「福祉と健康」に関連する要素としては、赤色にまとまっている単語や青色にまとまっている単語があげられる。赤色にまとまっている単語には、「子ども」、「高齢」、「安全」、「安心」、「優しい」、「今後」が関連づけられている。また、青色にまとまっている単語には「施設」、「充実」、「福祉」が関連づけられている。
- ・「行政」に関連する要素としては、水色にまとまっている単語があげられる。水色にまとまっている単語には、「行政」、「市長」、「自分」、「計画」、「持つ」、「市役所」、「アンケート」、「行く」が関連づけられている。
- ・紫色にまとまっている単語には、「小金井」や「人」、「市民」、「自然」、「環境」、「生活」、「思う」、「良い」、「住む」などが関連づけられており、分野横断的・包括的な意見が多く寄せられていたことがわかる。

第3章 調査票

以下に添付する日本語版に加え、 英語、中国語、ハングル語版を 作成し、調査を行った。

平成30年度 小金井市市民意向調査

ご協力のお願い

日頃から、小金井市政にご理解、ご協力いただきありがとうございます。

小金井市では、10年間の最上位計画である『第4次小金井市基本構想』に、「みどりが萌える・子どもが育つ・きずなを結ぶ 小金井市」を将来像として、平成23年度から取り組んできました。ついては、計画期間の終了に伴い新たな基本構想の策定に向け、市民の皆さんのご意見を参考とさせていただきたく、アンケートを実施することとなりました。お忙しいところお手数をおかけしますが、回答に御協力をお願いいたします。

※ この調査は、平成30年7月1日を基準日として、市内にお住まいの満18 歳以上の方2,000人を無作為抽出して実施しております。

平成30年7月

皆様のご意見もお館がせくださり。 小谷柳泉面阁真一部

ご回答にあたって

- 封筒のあて名のご本人がお答えください。
- 回答は、ボールペン、濃い鉛筆などで、この調査票に直接ご記入ください。
- ご回答が終わりましたら、この調査票を**同封の返信用封簡**に入れて、**8月13日(月)** までにご投函ください(切手は不要です。)。
- ※ 一部の方には、日本語と日本語以外の言語の2つの調査票を同封してお送りしています。 2つの調査票の内容は同じですので、2つの調査票が同封されている場合は、日本語か 日本語以外の言語のどちらか1つの調査票に回答してお送りください。

お問い合わせ

○ご不明な点やご質問がございましたら、以下へお問い合わせください。



小金井市 企画財政部 企画政策課 担当:金原、齋藤

メールアドレス s010199@koganei-shi.jp

	小金井市の住み心地や	14-	砂筆につ	ハアお	うかが	LAL	ます
1	/J:WZフT J V / 工のアルトルリピ \~~		- ンマドに ノ	P . C . W.	1111111		. A. Y

問 1	あなたは、小金井市の住み心地をどのように	感じて	こいますか。次の中から当てはまるものを 1つ
	<u>だけ</u> 選んで番号にOをつけてください。		
1	住みやすい	2	どちらかといえば住みやすい
3	やや住みにくい	4	住みにくい
5	どちらともいえない		
問2	あなたは、今後も小金井市に住み続けたいと見	思いま	ますか。次の中から当てはまるものを <u>1つだけ</u>
	選んで番号に〇をつけてください。		
1	住み続けたい	2	できれば住み続けたい
3	できれば引っ越したい	4	引っ越したい
5	わからない		
問 3	(1)「現在」の小金井市の良い点や自慢したい。	点を <u>3</u>	3 つ以内で 選んで番号に〇をつけてください。
1	みどりや水辺などの自然	2	日常生活に便利で暮らしやすい
3	安全・安心な環境	4	静かで落ちついた住環境
5	恵まれている子育て環境	6	恵まれている教育環境(大学等教育機関)
7	スポーツや文化活動、生涯学習活動が盛ん	8	NPO や地域サークルなどの市民活動が盛ん
9	充実している医療機関	10	便利な通勤通学や都心へのアクセス
11	多くの大きな公園	12	その他()
	(2) 小金井市のアピールできる「もの」や「	ところ	ろ」(風景やイベントなど何でも構いません。)
	について、具体的に教えてください。		
BB 4	+ * * * * * * * * * * * * * * * * * * *	L 1-4	マーマスしいしゃ 本ミマナル 一世俗ししょ ノノ
問 4	あなたは、「30年後」の小金井市がどんなまれ		
	ージやアイデアでもかまいませんので自由に。 「	こ記ノ	くくたさい。

●小金井市の施策についておうかがいします

問5(1) 次の29の項目に対する現時点での満足度(1満足、2やや満足、3どちらともいえない、4やや不満、5不満)と今後の重要度(1重要、2やや重要、3どちらともいえない、4あまり重要ではない、5重要ではない)について当てはまるものに、1つずつ〇印をつけてください。

			3	見時点	での	満足度	ŧ		今後	後の重	要度	
	2505C 360 15	対組」について「満足」とお感 は番号「1」に○	1 満 足	2 やや満足	3 どちらともい	4 やや不満	5 不満	1 重要	2 やや重要	3 25668	4 あまり重	5 重要ではない
	「△△の取組」につい お感じの場合は番号			****	毛いえない					どちらともいえない	あまり重要ではない	ない
例	〇〇の取組	〇〇の具体例	1	2	73	4	5	1	2	3	4	5
123	△△の取組	△△の具体例	1	2	<u>③</u>	4	5	1	2	3	4	5
	みどりあふれる快適で人	にやさしいまち (環境と都市基盤)	3	見時点	での	満足 度	₹		今後	後の重	要度	
1	みどりと水	みどり・公園・水辺の保全、創出など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
2	ごみとまちの美化	ごみの減量、ごみ処理施設など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
3	環境保全 	地球温暖化対策、環境保全など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
4	市街地整備	駅周辺のまちづくり、都市計画など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
5	住宅・住環境	住宅供給、住環境、上下水道など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
6	道路・河川	道路、交通環境、交通機関、河川など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	ふれあいと活力	のあるまち (地域と経済)	3	見時点	での	満足度	₹		今後	後の重	要度	
7	コミュニティネットワーク	地域活動、地域情報など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
8	地域安全	危機管理体制、防災、防犯など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
9	創造的産業	新産業育成、コミュニティビジネスなど	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
10	商業	商業振興、魅力ある商店街、観光など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
11	工業	工業振興、住環境との調和など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
12	農業	農業振興、市民農園、地場産業など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
13	消費者生活・勤労者福祉	消費者啓発、労働環境など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
14	雇用	就労支援の充実、雇用の拡大など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	豊かな人間性と次世代	の夢を育むまち (文化と教育)	3	見時点	での	満足度	ŧ		今後	後の重	要度	
15	文化・芸術	芸術文化活動、文化財、 文化施設、文化交流など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
16	人権・平和・男女共同参画	意識啓発、ワークライフバランスなど	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
17	生涯学習	生涯学習施設、生涯学習活動など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
18	スポーツ・レクリエーション	イベント・各種活動、体育施設など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
19	学校教育	教育内容・方法、 学習環境、学校施設など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

			1 満足	2 やや満足	3 どちらともいえない	4 やや不満	5 不満	1 重要	2 やや重要	3 どちらともいえない	4 あまり重要ではない	5 重要ではない
	誰もが安心して暮らせる	思いやりのあるまち (福祉と健康)	3	見時点	での	満足原	雙		今後	後の重	要度	
20	地域福祉	福祉施設、地域の福祉活動など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
21	高齢者福祉	活躍の場、生活支援、 介護予防、介護保険など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
22	子ども家庭福祉	子育ち・子育て支援、子育て環境など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
23	幼児教育	保護者負担軽減、幼稚園支援、 地域ネットワークなど	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
24	障がい者福祉	心のバリアフリー、生活支援、 医療連携など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
25	健康・医療	検診・健康診査、医療体制、国保など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	₹ 0) 他 (行 政)	3	見時点	での	満足原	隻		今後	後の重	要度	
26	市民参加・市民協働	情報公開、個人情報保護、 市民参加、市民協働、広報・広聴など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
27	行政経営	市民サービス、公民連携、 行政評価、市職員など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
28	計画的行政	新庁舎、施設整備、 諸計画整備、広域連携など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
29	財政・財務	財政健全化、財源確保、コスト削減など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

問5(2) NO. 1~NO. 29 の取組のうち、あなたが、今後、特に優先的に進めていく必要があると思う 取組を**3つ以内**で選んで下の枠内に番号を記入してください。また、可能でしたら選んだ 理由をご記入ください。

番号		左の番号を選んだ理由
	⇒	
	⇒	
	⇒	

問6	あなたは、小金井市第4次基	本構想・	後期基本計 回	画についてご	存知ですか。		
1	内容まで理解している	2	内容は知り	っなかったが	、策定された	ことは知っていた	
3	今回のアンケートで初めて知	Iった					
問 7	あなたは、小金井市の将来像	! 「みどり!	が萌える・う	Pどもが育つ	きずなを結。	ぶ 小金井市」とい	
	うキャッチフレーズを聞いた	ことがあり	りますか。				
1	聞いたことがある		2	今回のアン	ケートで初め	て聞いた	
				2.2.5			
問8	あなたは、小金井市の行政情	報やその作	也生活に関す	する情報をど	のように入手	されていますか。	
	あてはまるものを すべて 選ん						
1		2	61-16 00	1 - 3 - 3	3	広報掲示板	
4	市民揭示板	5	00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00	ムページ	6	MATERIAL SECTION AND THE PROPERTY OF THE PROPE	
7	A CONTROL OF THE STATE OF THE S		X1.0.2 (1930) 930) 93	· 台会、民生委」		家族、友人	
	その他 ()		特に入手し		~		
10	C * 2) E (14 (->< 1 (> C v -& v			
問 9	あなたは、市報「こがねい」	を読んでし	ハますか				
	よく読んでいる				3 必要か	ところだけ読む	
	ほとんど読んでいない				0 允·安··	C C 1970 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	
7	CA C	U & J	/C \ DU/U \	v -/- v			
● * * *	たご自身の地域での活動等に	ついてお	: 1/1 / k/k =	≠ オ			
	あなたは、地域に家族以外の			28 178	の由から最も	当てけまるものを	
טו נטן	1つ選んで番号に〇をつけて	ne material transmitted and parties	sine of the sit the contraction of the site of the sit	0.0.3 12.0 1	くりからなり	= (1889 000 5	
	<u>ー フ</u> 選んで留ちにしょうけて 1 1人もいない	2 1~:		3 3∼	1 k		
	1 1人もいない。 4 5~9人	5 10~1		6 それ」			
	4 5~9人	5 10~1	.9 <u>/</u>	0 -(10)	火工 .		
88 11	* * * * * * * * * * * * * * * * * * *	n 7 [-z-1 s					
問 11		川入してい		オーディンナ い、			
	1 加入している		2 //µ/	入していない			
les	111 mm ox [4n] mm 14n 1	1	+ (- +\/=) .	T -4-4-			
問 11 で 2 「加入していない」と回答した方にお伺いします。 付問 11 町会・自治会等に加入していない理由について、次の中から最も当てはまるものを 1つ 選							
17		していない	ハ埋田につい	いて、次の中が	から最も当てし	ままるものを <u>1つ</u> 選	
6	んでください。			rechange and and and			
1	100000 100000 0000 1000	20			間がないから		
3	200 - 200 -	35	4	90707 500 00 600 500	がいないから		
5		02	6		などの負担が;	かかるから	
7	その他()	8	特に理由は	ない		

問12 あなたの地域活動等への参加状況と、今後の参加意向について、各項目の当てはまるものに1つ ずつ〇をつけてください。

	今	最	近1年	F間の	参加状	況	今	後の参	∮加意	向
	今までに参加したこ	1 週に3回以上参加	2週に1~2	3 月に1~2	4 年に数回参	5 参加してい	1 参加したい	2 なるべく参加したい	3 なるべく参	4 参加したくな
過去に1回でも参加したことがあれば、「〇」をつけてください。	したことがある	上参加している	~2回参加している	2回参加している	数回参加している	ない		加したい	なるべく参加したくない	ない
1 地域での頼まれごとへの対応 困っている人の日常的な手助け		1	2	3	4	5	1	2	3	4
2 町会・自治会		1	2	3	4	5	1	2	3	4
3 PTA・子ども会活動		1	2	3	4	5	1	2	3	4
4 民生委員、児童委員、消防団活動		1	2	3	4	5	1	2	3	4
5 NPO、ボランティア団体のメンバーとしての活動		1	2	3	4	5	1	2	3	4
6 スポーツや芸術・文化等のサークル活動		1	2	3	4	5	1	2	3	4
7 地域で開かれるイベントへの参加		1	2	3	4	5	1	2	3	4
8 市の審議会等の委員としての活動		1	2	3	4	5	1	2	3	4
9 市が開催する講演会等への参加	20 100 200 200 200 200 200 200 200 200 2	1	2	3	4	5	1	2	3	4
10 市議会・市の審議会等の傍聴		1	2	3	4	5	1	2	3	4
11 市への請願・要望、パブリックコメント		1	2	3	4	5	1	2	3	4
12 社会貢献活動への寄附等 (街頭募金やクラウド・ファンディング等を含む。)		1	2	3	4	5	1	2	3	4
13 地域の社会的事業やイベントへの出資や投資		1	2	3	4	5	1	2	3	4

●あなたご自身についておうかがいします

問 13 あなた自身のことについて、あてはまるものを**1つだけ**選んで番号にOをつけてください。

(1) あなたの性別

1 男性

2 女性

(2) あなたの年齢

1 20 歳未満 **2** 20~29 歳 **3** 30~39 歳 **4** 40~49 歳 **5** 50~59 歳

6 60~64歳 **7** 65~69歳 **8** 70~74歳 **9** 75~79歳 **10** 80歳以上

(3) あなたの小金井市での居住年数

1 5年未満

2 5~9年

3 10~19年

4 20~29年 **5** 30年以上

(4) あなたのお住まい

	1	関野町2丁目	2	緑町3~5丁目	3	8 中町3丁目
武蔵小金井地域	4	本町	5	桜町	ϵ	貫井北町
	7	貫井南町3丁目				
4140414	8	東町	9	梶野町	10	関野町1丁目
東小金井地域	11	緑町1~2丁目	12	中町2丁目		
野川地域	13	中町1、4丁目	14	前原町		
	15	貫井南町1、2、	4, 5	5丁目		

(※)地域名称・区分は、小金井市都市計画マスタープランにおける設定に準拠しています。

16 35 19	2002 7000	15 2002	1100 2	WG FOR S
	あな	+-1	+->4	十中
(0)	(V) / L	12 0	וכהי	1 =

1 自営業

2 会社員、公務員などの勤め人 3 パートタイム・アルバイト

4 学生

5 専業主婦・主夫

6 無職

7 その他(

)

(5)で1~4のいずれかを選んだ方にお伺いします。

付問(5) あなたの通勤又は通学地

1 小金井市内 **2** 23 区内 **3** 多摩地域(市外) **4** 都外

(6) あなたの居住形態

1 持ち家(一戸建て)

2 持ち家(マンションなど) **3** 借家(一戸建て)

4 借家 (マンション・アパートなど) **5** 公営住宅 **6** 社宅・社員寮・学生寮など

7 その他(

(7) あなたのお宅の世帯構成

1 単身世帯

2 夫婦のみ 3 二世代が同居(子どもと同居)

4 二世代が同居 (親と同居) 5 三世代が同居 6 その他 (

(8) あなたの同居家族に次の方はいますか。こちらは、あてはまるものを**すべて**選んで番号に〇を つけてください。

1 就学前(0~5歳) **2** 小学生 **3** 中学生 **4** 65歳以上



問 14(1) あなたの「しあわせレベル」を教えてください。

あなたが日頃感じている「しあわせ」の度合いについて、「とてもしあわせ」を 10 点、「全くしあわせを感じない」を 0 点とすると、何点くらいになると思いますか。いずれかの数字を 1つだけ Oで囲んでください。

とても しあわせ	<u>.</u>								全くし 感	あわせを じない
10 点	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0点

(0)	t +>+_1+	口唇闭仁	[[# to #]	た成じません	(のはいくつでも	ਜ਼ਾ
121	かりにてい	HICHIOL	11 かわせし	か 厚い 士 る かい	1 () () () () () () () ()	

1 健康

3 家族との時間

5 知人や友人との時間

7 豊かな自然環境

9 趣味・娯楽

2 安定した仕事

4 仕事と私生活の良いバランス

6 十分な収入や資産

8 社会参加

10 その他(

)

●最後に、あなたの自由なご意見をおうかがいします

間 15	今後のグ	小金井市の	まちつく	りについて	てのあなたのこれ	意見を目田にお書	§きください。

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

【お願い】

小金井市では、今後広く市民の皆様の意見を伺うために、平成30年12月頃に市民参加のイベントを実施する予定であり、イベントにご参加いただける市民の方を募集します。ご協力いただける方は、下記に氏名、住所、電話番号等をご記入ください。なお、イベントの参加人数には限りがありますので、ご記入いただいた全ての方にご案内できない場合がございます。予めご了承ください。また、ご記入いただいた個人情報は、イベント開催の目的以外では利用しません。

氏名:			
索託悉是:	メールアドレフ:		

平成30年度 小金井市市民意向調査報告書

平成 31 年 3 月

発行 小金井市 企画財政部 企画政策課 〒184-8504 東京都小金井市本町六丁目6番3号

TEL: 042-387-9800 FAX: 042-387-1224

https://www.city.koganei.lg.jp/

この報告書の用紙には古紙を配合しています。

